

東京経済大学

# 地域連携センター

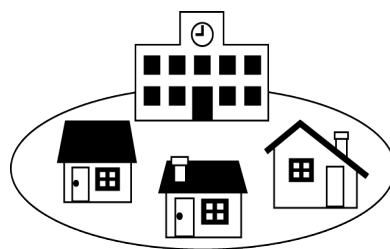
TKU Center for Regional Collaboration

## 2022年度 年次報告書



# C o n t e n t s

はじめに	2
地域連携センター 2022 年度年次報告書の発行にあたって	
I. 地域連携センター	3
1. 事務体制	
2. 事業報告	
(1) 事業方針	
(2) 行事一覧	
(3) 地域連携センター利用状況	
(4) 情報発信	
(5) 地域連携センター運営委員会	
(6) 特命講師の活動実績	
(7) 地域連携センターイベント	
(8) 2022 年度東京経済大学フードバンク事業実施報告	
(9) 新型コロナウイルス感染症対策	
II. 地域連携	26
1. 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会	
2. 国分寺周辺地域活動費助成事業	
3. 学生の社会貢献活動助成	
III. 産学連携	34
IV. 学生の社会貢献活動	52



## 2022 年度年次報告書の発行にあたって

東京経済大学地域連携センター（TKU Center for Regional Collaboration：略称 CRC）は、本学の社会貢献および産官学連携の窓口、ならびにそれらを促進していくための機関として設置されたものです。2015 年度に本学 1 号館 2 階に専用オフィスを開設し、専任職員および臨時職員による常駐体制を維持しています。また、当センターの運営を審議する機関として地域連携センター運営委員会が設置されています。

本学の生涯学習等における地域社会への貢献は長い歴史がありますが、2004 年 10 月、大学の社会貢献の方針をより明確にし、地域課題の解決をめざす研究や学生の地域参加を一層促進するため、国分寺市および国分寺市商工会の三者で相互に協力・連携する協定を締結し、東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会が発足しました。同協定に基づいて、まちづくりにかかわる共同研究やシンポジウムなどの開催、ゼミやサークル単位での地域活性化等をめざした地域貢献活動、「地域インターンシップ」や「学生の地域貢献」というユニークな授業運営などに取り組んできています。また、地域金融機関 2 社との相互包括連携協定の締結により、共同研究や成果フォーラムの開催、さらには金融機関からの活動助成による地域活性化事業の展開なども進んできています。

当センターの常設によって、それ以前と比べて大学にお寄せいただく地域社会からのニーズや連携のお誘いは格段に増加したことを実感します。当センターは、それらの情報を学内の諸団体（ゼミ・サークル等）、学生・教職員へ適切につないでいくハブ（HUB）としての機能を果たし、そして実際に学生らが地域参加や産学連携等に足を踏み出す後押しをしてきました。おかげさまで、地域社会という「第二の学びの場」が創出されたことで、学生らは机上の学習とは異なる実践的な学びから多くを吸収し、一回りも二回りも成長しています。

2020 年度以降、100 年に一度と言われる巨大なウイルス災禍によってキャンパスにおける対面活動は激減し、従来多くの学生が参加協力していた地域のイベントも軒並み中止に追い込まれるなど、大きな足踏みを余儀なくされましたが、ここにきてようやくその状況からの脱却も展望できるようになってきたことを嬉しく思います。

ついに大部分の活動が対面で行われるようになり、新たな活動や取組みへの期待も膨らむ時期となりました。これまでの経験を生かし、困難な状況下にあっても社会と大学とのつながりを維持することが当センターの役割であると認識して、さらなる努力を続けて参りたいと存じます。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

2023 年 3 月

地域連携センター運営委員長  
尾崎 寛直（経済学部教授）

## I. 地域連携センター

### 1. 事務体制

地域連携センター（TKU Center for Regional Collaboration：略称 CRC）は、2015年11月から1号館2階にオフィスを構えて窓口業務を開始しました。常駐職員2名体制で、外部機関等及び本学教職員・学生からの情報収集並びに双方への情報発信、シンポジウム、フォーラム、研究会などの準備・運営、本学教職員・学生の地域連携・社会貢献活動への支援を行っています。地域連携センターには、地域連携に係るミーティングや作業を行う会議・作業スペースが併設されています。

窓口時間：原則として、土・日・祝日を除く授業実施期間中の9：00～17：00

URL：<https://www.tku.ac.jp/renkei/area-center/>

#### ①管理業務

- ・地域連携センターの鍵・物品・資料等の管理
- ・予算管理
- ・文書管理
- ・備品等の調達
- ・オフィスの整理

#### ②委員会等事務

- ・地域連携センター運営委員会
- ・東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会
- ・東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会運営委員会
- ・国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会
- ・その他、東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会に係る委員会

#### ③外部機関との連携窓口

- ・国分寺市
- ・国分寺市商工会
- ・多摩信用金庫
- ・西武信用金庫
- ・地域の企業、団体及び市民

#### ④学内での窓口業務

- ・教職員への地域イベントや地域ボランティアの案内
- ・地域活動を行うゼミ・サークル等への地域情報の案内、全学生への地域情報提供
- ・他部署との連携・調整

#### ⑤事務作業

- ・地域イベントの準備・運営（シンポジウム、フォーラムなど）
- ・掲示物、看板等の作成・管理
- ・地域情報収集、教職員・学生の地域連携・社会貢献活動の発信





案内看板 (1号館1階エレベーター前)



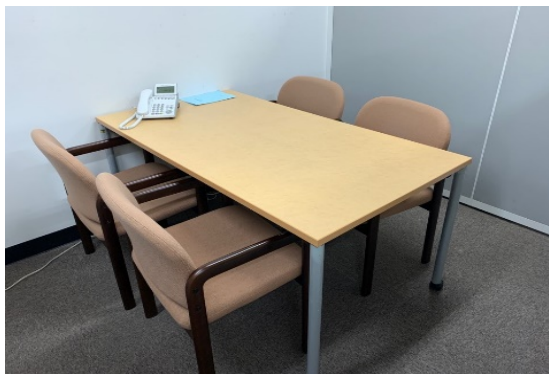
掲示版 (地域連携センター前)



受付窓口・事務室 (コロナ対策で飛沫防止板設置)



地域連携センター入口



【室内スペース小】 応接コーナー 兼 特命講師相談ブース



【室内スペース大】 会議・作業スペース



地域連携センター外観



小展示スペース (地域連携センター前)

## 地域連携センター使用に関する内規

### (目的)

第1条 この内規は、東京経済大学地域連携センター規程第2条に基づき、地域連携及び産学連携を目的とした地域連携センター（以下「センター」という。）の使用に関し、必要な事項を定める。

### (管理)

第2条 センターの管理は、地域連携センター運営委員会の下、総合企画部総合企画課が行う。

### (使用範囲)

第3条 センターの設備等の使用範囲は、次の各号のとおりとする。

- (1) 作業・ミーティング用テーブル
- (2) 打合せブース
- (3) 書庫（資料等保管用）
- (4) 物品収納スペース
- (5) 備付けの文房具

### (使用資格)

第4条 センターの使用資格は、次の各号の者とする。

- (1) 本学の教職員
- (2) 本学の学生
- (3) 本学が許可した者

### (使用日時)

第5条 センターの使用は、原則として土・日・祝日を除く授業実施期間中の午前9時から午後5時までとする。そのほかの日時での使用に関しては、必要に応じて個別に対応する。

### (使用手続)

第6条 センターの設備等を使用する際は、センター窓口で申請の上、許可を得るものとする。

2 第3条第1号及び第2号について、複数のグループから同日・同時間帯での使用申請があった場合は、申請順に使用を認める。10名以上で使用する場合には、あらかじめ日時・人数・目的等を申し出て予約することができる。

### (使用心得)

第7条 センターの使用に当たって、使用者は次の各号を遵守しなければならない。

- (1) 室内での飲食・喫煙禁止
- (2) 室内での騒音及び携帯電話・スマートフォン通話禁止
- (3) 機器・備品・物品等の室外持ち出し禁止
- (4) 第1条に規定する目的以外の使用禁止

- (5) その他、公序良俗に反する行為の禁止
- (6) 整理整頓に心がけ、使用した機器・備品・物品等は元の状態・場所に戻すこと
- (7) 室内を清潔に保ち、使用後は清掃を行うこと
- (8) 教職員の指示に従うこと

2 使用者は、前項に規定する義務を怠り、故意又は重大な過失により設備・備品等に損害を生じさせた場合は、その損害を弁償しなければならない。

(使用禁止)

第8条 次の各号に該当する者には、センターの使用を禁止し使用中でも使用を中止させることがある。

- (1) センターの秩序を乱し、又は他人に迷惑を及ぼす行為をした者
- (2) 教職員の指示に従わない者

(賠償義務)

第9条 使用者の責に帰すべき事由により設備等に損害を与えた場合は、本学が損害額を認定し使用者が負担するものとする。ただし、本学がやむを得ないと認めた場合はこの限りでない。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、地域連携センター運営委員会及び大学運営会議の議を経て学長が行う。

付 則

この規程は、2015年（平成27年）11月26日から施行する。

## 2. 事業報告

### (1) 事業方針

#### 2023 年度事業方針

##### 1. 2022 年度までの事業の概要

2015 年度に東京経済大学地域連携センター（略称 CRC）が専任職員 1 名、臨時職員 1 名の常時窓口体制で開始してから 8 年が経過した。事務局機能の常設以降、地域社会や産業界等の学外諸機関と学内をつなぐ役割と機能が着実に強化されている。その大きな役割は、たとえば各種のボランティアやイベント、コンペティションなどの情報を学内の諸団体（ゼミ・サークル等）、学生・教職員へ効果的につないで地域参加を後押ししたり、学外諸機関とのコラボレーション事業に参加する学生たちへ様々なサポートを継続的に行っていくことなどが挙げられる。

また、地域連携支援担当の特命教員 1 名の採用（2017 年度～）により、上記機能がさらに強化され、「実社会における問題解決力を鍛える」（特別ゼミ）の開講など、正課の授業とも連動しながら学生の地域参加の機会を多彩に広げることが実現している。同特別ゼミは、開講以来毎年多くの学生を集めて、地元企業と連携した名物商品開発や国分寺市内飲食店を広く巻き込むコンペティションの開催など、さまざまなプロジェクトを仕掛ける成果を上げている。また、国分寺地域を基盤にした課題解決型ボランティアサークル「こくスマ！」によるシティ・セールス等（こくぶんじ観光まちづくり協会との協定事業）の活動はめざましいものがある。これらは多くのメディアの注目も集めている。

他方、100 年に一度とされる全世界的な新型コロナウイルス災禍によって、2020 年度以降、各種イベントやお祭りなどが軒並み中止に追い込まれ、学生の学外活動の機会は大幅に消失し、対面による窓口業務も停滞せざるを得ない時期が長く続いてきた。従来の地域参加のスタイルも変更を余儀なくされ、この間に活動自体が停滞してしまったサークル等も少なくない。

ただし、この現実に対応してオンラインを活用したイベント実施が進展し、学生・教職員もその仕組みや環境に慣れていったことで、オンライン開催に切り替わったイベントやコンテスト等に積極的に参加してきたことは大いに評価すべきである。

2022 年度からは、かなりの活動が対面で可能になったことで、対面でのイベント実施が徐々に復活し、学生の地域参加の機会が大幅に増加したことが特筆される。また、それにともなって新たに入職間もない教員によるゼミ単位での地域参加も増えており、ポスト・コロナの活動拡大を後押ししていけるような準備が求められる。

2021 年 4 月に本学は「東京経済大学 SDGs 宣言」を公表し、推進母体として「SDGs 推進委員会」を立ち上げ、11 月からは SDGs（Sustainable Development Goals）シンポジウムをシリーズ展開している。コロナ禍のため延期していた地域連携推進協議会のフォーラムについても、「SDGs 国分寺からの発信」をテーマに 2022 年 5 月に開催をすることができたことは、今後さらに取り組みを発展させる契機として期待される（フォーラムの成果は地域連携センター叢書 Vol.2 として刊行している）。さらに、学内推進団体として、2022 年度からは SDGs 学生委員会が立ち上がり、CRC の支援を受けながら組織体制を構築して定例会議を開きながら、さまざまな取り組みを始めている。

なお、2022 年度末には、対面活動が再開した状況をふまえ、発行を 1 年後ろ倒しにしていた CRC のパンフレットの制作を行い、年度内発行に至っている。

## 2. 2023 年度事業方針（案）

CRC の事業の柱として、①地域活性化等をめざした研究・交流の促進、②地域の課題に応え地域に貢献する協働事業の拡大、③学内外への情報発信、に加え、2022 年度からは、④SDGs の取り組みの推進、も位置づけてきた。

①については、国分寺周辺地域をはじめとした地域の活性化やまちづくりなどの課題に、学生・教職員が関わっていくことは、大学教育にとっても教員の研究にとっても大きな意義を有する。とくに学生にとっては、実地においてリアルな課題に接することで、学びの意欲が刺激され、問題解決に向けた実践や提案等を通じて大きな達成感と自己成長を得ることができるといえる意味でも重要である。

②については、地域社会の抱える課題について、大学の知的資源を活かしながら貢献していくことは、大学の社会的責任でもあり、大学に対する社会の信頼性を高めていく上でも重要である。

③については、学生・教職員の社会連携・産学連携の取り組みを学内外に効果的に発信していくことが、学外からのニーズを呼び込み、学生の参加者を増やすことにもつながるため、グループウェア、TKU ポータルなどの連絡手段に加えて、Twitter 等のソーシャルメディアの活用により、情報を広く早く学生や教職員の手元に届けることは重要である。

④については、SDGs にかかわる諸テーマは、CRC が支援する活動に大いに関わるだけでなく、社会連携を進めていく上での共通の目標でもあり得る。その意味でも CRC が各主体をつなぐ役割を果たすなど、求められる役割は大きい。

以上の観点から、①～④の分野ごとに今年度のめざすべき課題を列挙する。とりわけ 2023 年度は、ポスト・コロナを見据えた活動の拡大と進展を実現するための支援が求められる。なお、今後もしばらくは、感染症対策を行ったうえでの対面実施と、必要な場合のオンライン実施を上手に組み合わせながらの活動を考えていく必要はある。

### ① 地域活性化等をめざした研究・交流の促進

- ・地域金融機関の主催するコンペティションへの参加奨励・拡大
- ・ゼミの研究と結びつけた事業者との交流機会の創出
- ・（国分寺地域）地域産業研究委員会をベースにした研究活動と事業の展開

### ② 地域の課題に応え地域に貢献する協働事業の拡大

- ・既存の連携事業の（ポスト・コロナの）活動拡大を後押ししていく
- ・国分寺周辺地域活動助成、学生地域参加活動助成の周知と利用拡大
- ・活動停滞したボランティアサークル等の復活を支援しながら後押ししていく

### ③学内外への情報発信

- ・大学公式ウェブサイトはもとより CRC 独自の Twitter 等のソーシャルメディアも活用し、情報を届ける努力を強めていく

- ・文字+写真によるパネル紹介にとどまらず、動画などを活用した活動紹介も進めることで、日常的にゼミ・学生団体に所属していない学生に地域連携事業の魅力を伝えていく
- ・昼休み講座「CRC カフェ」の開催頻度を拡大

#### ④SDGs の取り組みの推進

- ・SDGs ステッカー（SDGs 学生委員会作成）による啓発の取り組みを浸透させるとともに、さらなる啓発事業を検討する
- ・地域連携フォーラムで提起した地域社会での SDGs の取り組みを具体的に進展させていく
- ・SDGs にかかわる学外諸団体との相互連携の機会の創出

以上

## (2)行事一覧

### ①委員会

開催日時	内容
2022. 4.21	第 27 回 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会 運営委員会
2022. 5.17	第 21 回 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会
2022. 5.17	第 9 回 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会 フォーラム
2022. 5.25	第 1 回 地域連携センター運営委員会
2022.6. 27	第 31 回 国分寺地域総合学習委員会
2022.11. 9	地域インターンシップ 成果報告会
2022.11.16	第 2 回 地域連携センター運営委員会
2022.12.13	学生の地域貢献 活動報告会
2023. 3.20 ～3.27	第 32 回 国分寺地域総合学習委員会（書面開催）
2023. 3.27	第 32 回 国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会
2023. 3.29	第 3 回 地域連携センター運営委員会（オンライン開催）
2023. 3.29	国分寺地域産業研究委員会 研究会（オンライン開催）

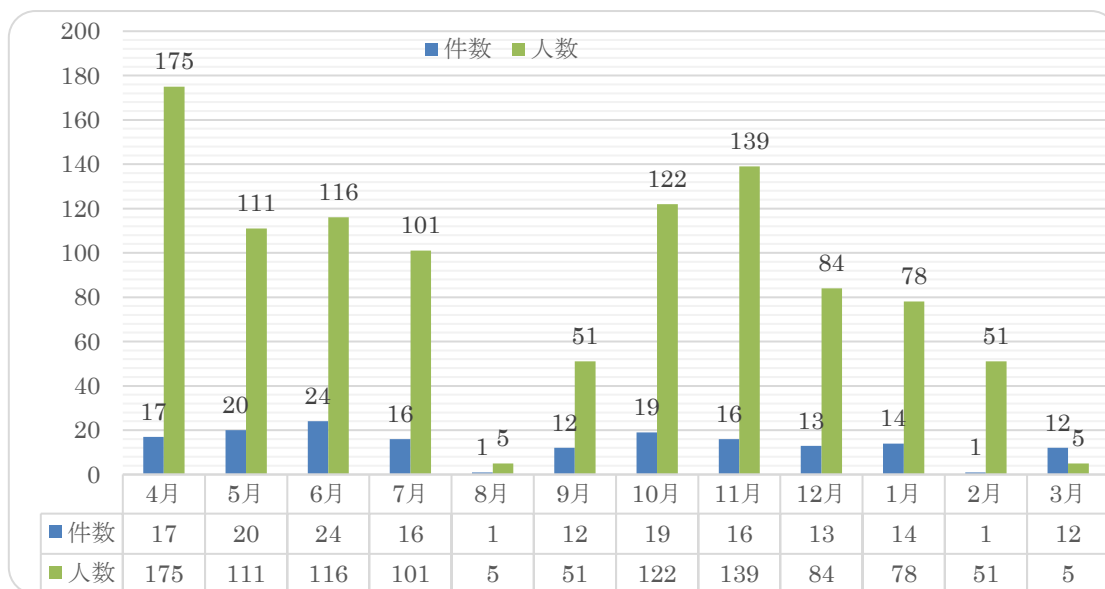
### ②シンポジウム、イベント他

開催日時	内容
2022. 5.17	第 9 回 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会フォーラム「SDGs 国分寺からの発信」（対面・オンライン併用）
2022. 6. 8	第 1 回 お昼休み講座「CRC カフェ」 SDGs 企画 キャンパスの自然を知ろう①「キャンパスの実りの豊かさを知る体験会」
2022.10. 5	西武信用金庫「知財活用スチューデントアワード 2022」学内選抜（東京経済大学 大倉喜八郎進一層館）
2022.10.13 ～10.14	東京武蔵国分寺ロータリークラブ・東京経済大学共催 フードバンク事業
2022.10.14	西武信用金庫「知財活用スチューデントアワード 2022」中間発表会（オンライン開催）
2022.10.28 ～10.30	第 123 回「葵祭」（対面開催）
2022.12. 8	西武信用金庫「知財活用スチューデントアワード 2022」本選（中野サンプラザ クレセントホール）
2022.12.21	第 2 回 お昼休み講座「CRC カフェ」 国分寺企画 70 年代国分寺サブカルチャーを知ろう! ①『『国分寺 1976』をめぐって』
2023. 1. 7	CELEO 新春寄席 東京経済大学落語研究会（セレオ国分寺 9 階 特設スペース）

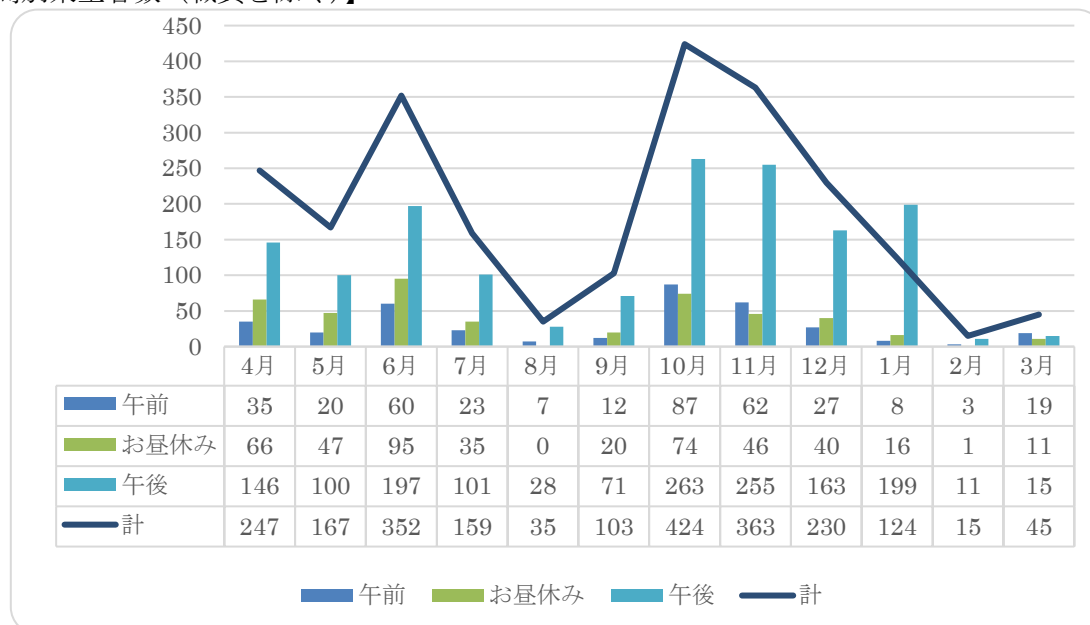
### (3) 地域連携センター利用状況

#### 【会議・作業スペース月別利用数】

学 生：尾崎寛直ゼミ、鈴木恒雄ゼミ、鈴木恒雄特別ゼミ、こくスマ！、SDGs 学生委員会、  
 小木紀親ゼミ、常森祐介ゼミ、Clover、落語研究会 他  
 学外者：国分寺市（経済課、人権平和課等）、国分寺市観光まちづくり協会、国分寺市商工会、  
 西武信用金庫、多摩信用金庫、小金井市（企画政策課）、殿ヶ谷戸庭園 他



#### 【時間別来室者数（職員を除く）】





#### (4) 情報発信

##### ①ホームページへのニュース掲載

年月日	タイトル
2022. 4. 1	2022 年度 地域連携センター年次報告書

##### ②TKU ポータル（学生向け）、サイボウズ掲示板（教職員向け）での情報発信

年月日	カテゴリー	タイトル
2022. 4. 1	地域活動助成	2022 年度「国分寺周辺地域活動」企画及び「学生の社会貢献活動助成金」の募集について（地域連携センター運営委員会）
2022. 4. 8	その他	SDGs 学生委員会（大学公式組織）の委員募集説明会について
2022. 4. 8	その他	SDGs に関するアンケート（TKU ポータル アンケート機能）
2022. 4.15	国分寺地域情報	令和 4 年度「国分寺市芸術文化振興事業補助制度」のお知らせ（国分寺市文化振興課）
2022. 4.19	国分寺地域情報	「武蔵国分寺跡 史跡指定 100 周年」のお知らせ①記念ロゴマーク&キャッチフレーズ募集 ②オープニングイベント開催（国分寺市市政戦略室）
2022. 4.19	国分寺地域情報	「国分寺初のプロモーション動画」（国分寺市市政戦略室）
2022. 5. 2	国分寺地域情報	【1.2 年生向け】令和 5 年度「国分寺市成人式の実行委員募集」のお知らせ（国分寺市子ども若者計画課）
2022. 5.10	フォーラム開催	第 9 回 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会フォーラム「SDGs 国分寺からの発信」5/17 開催のお知らせ
2022. 5.18	国分寺地域情報	音楽イベント「こくフェス」5/28・5/29 開催のお知らせ（こくスマ!）
2022. 5.18	国分寺地域情報	アンケート調査協力をお願い（国分寺市人権平和課）
2022. 5.20	国分寺地域情報	「武蔵国分寺跡史跡指定 100 周年記念ロゴマーク&キャッチフレーズ 市民投票」についてのお知らせ（国分寺市市政戦略室）
2022. 5.31	協力依頼	「東経大名物パンプロジェクトに関するアンケート」協力の依頼（鈴木特別ゼミキニョンチーム）
2022. 6. 8	国分寺地域情報	「みんなの家事シェア講座」6/25 開催のお知らせ（国分寺市人権平和課）
2022. 6. 9	地域連携センター	「第 1 回 お昼休み講座 CRC カフェ」6/8 開催のお知らせ
2022. 6. 9	学生の地域活動	パウンドケーキ販売のお知らせ（尾崎ゼミ オハナ班）
2022. 6. 9	学生の地域活動	「虹の外販祭り」開催のお知らせ（鈴木特別ゼミ キニョンチーム）
2022. 6. 9	学生の地域活動	シフォンケーキ販売のお知らせ（尾崎ゼミ どーむ班）
2022. 6.17	国分寺地域情報	ミーツ国分寺「夏の Sweets&Hand Made Fair」開催のお知らせ
2022. 7. 1	国分寺地域情報	「防犯リーダー養成講習会受講者募集」のお知らせ（国分寺市防災安全課）
2022. 7. 6	立川地域情報	「第 4 回 立川プレゼンプロジェクト」のお知らせ（立川商工会議所）
2022. 7.13	国分寺地域情報	「東経大名物パンプロジェクトに関するアンケート」の結果報告（鈴木特別ゼミ キニョンチーム）
2022. 7.21	多摩地域情報	「若年層性的マイノリティ の方向けの居場所事業「にじーず多摩」国分寺会場開設」のお知らせ（国分寺市人権平和課）
2022. 8. 1	国分寺地域情報	「第 5 回 国分寺お店大賞～キラリ個性 ピカリ個店 2022～投票開始」のお知らせ（鈴木ゼミ）
2022. 8. 4	国分寺地域情報	『ホッチ誕生 10 周年記念イベント』8/26～8/28 開催のお知らせ（こくスマ!）

2022. 8.23	協力依頼	「バザー物品寄与のお願い」(常森ゼミ)
2022. 8.30	国分寺地域情報	地域連携講座「第 11 回 市民のための契約法講座」開講のお知らせ
2022. 9. 1	国分寺地域情報	「ベトナムオンラインツアー&交流会」9/24 開催のお知らせ (国分寺市人権平和課)
2022. 9. 6	国分寺地域情報	「第 59 回 国分寺市民文化祭」9/25～11/30 開催のお知らせ(国分寺市民文化祭実行委員会)
2022. 9. 7	協力依頼	「葵祭フリーマーケット出品物ご提供のお願い」(こくスマ!)
2022. 9. 9	多摩地域情報	調布スマートシティ協議会『テクノロジーで実現する未来の調布を考えるワークショップ』10/22、11/12 参加者募集のお知らせ(多摩信用金庫・調布スマートシティ協議会)
2022. 9. 9	国分寺地域情報	国際ガールズ・デー企画「デート DV 防止・SRHR 講座開催」10/11 開催のお知らせ(国分寺市人権平和課)
2022.10. 6	国分寺地域情報	【再掲】「第 59 回 国分寺市民文化祭」9/25～11/30 開催のお知らせ(国分寺市民文化祭実行委員会)
2022.10. 6	協力依頼	葵祭フリーマーケット物品回収のお願い動画(こくスマ!)
2022.10.11	協力依頼	葵祭バザー物品回収のお願い(常森ゼミ)
2022.10.21	立川地域情報	「第 8 回 立川南口街ゼミ」11/1～11/23 開催のお知らせ(鈴木ゼミ)
2022.10.24	協力依頼	「パン総選挙に関するアンケート協力のご依頼」(鈴木特別ゼミ キュニオンチーム)
2022.10.27	国分寺地域情報	性の多様性×男性ジェンダー講座「多様性の時代に「男性」は何ができるか」11/18 開催のお知らせ(国分寺市人権平和課)
2022.10.28	国分寺地域情報	シフォンケーキ販売のお知らせ(尾崎ゼミ どーむ班)
2022.11. 1	国分寺地域情報	「こくめし」11/14～12/4 日 開催のお知らせ(鈴木特別ゼミ こくめしチーム)
2022.11. 1	国分寺地域情報	キュニオン新作パン販売(鈴木特別ゼミ キュニオンチーム)
2022.11. 1	地域連携情報	西武信用金庫オープンイノベーションピッチ「第 22 回 ビジネスフェア」11/15 開催のお知らせ(西武信用金庫)
2022.11. 2	国分寺地域情報	「ぶんぶんキャラベリー」発売のお知らせ(小木ゼミ)
2022.11. 7	国分寺地域情報	「女性に対する暴力をなくす運動」のお知らせ(国分寺市人権平和課)
2022.11. 7	国分寺地域情報	2022「ぶんぶんウォーク」11/18～11/30 開催のお知らせ(国分寺市市政戦略室)
2022.11.11	国分寺地域情報	「第 44 回 こくぶんじ写真コンクール」のご案内(国分寺市観光協会)
2022.11.14	国分寺地域情報	鈴木特別ゼミ×国分寺マルイコラボイベント「国分寺の OI(おいしい)をお届け!」11/19、11/20 日 開催のお知らせ(鈴木特別ゼミ)
2022.11.14	国分寺地域情報	「第 5 回 国分寺お店大賞表彰式」11/19 ご案内(鈴木ゼミ)
2022.11.15	協力依頼	葵祭フリーマーケット物品提供の御礼(こくスマ!)
2022.11.15	国分寺地域情報	文化講座「思いを描く天平の華 武蔵国分寺のはなし」12/25 開催のご案内(国分寺市文化振興課)
2022.11.17	立川地域情報	立川南フェスタ 2022「たちモンクエスト」11/23 開催のご案内(鈴木ゼミ立川班)
2022.11.24	国分寺地域情報	「イチョウの下で外販祭り」11/29、11/30 開催のお知らせ(鈴木特別ゼミキュニオンチーム)
2022.12. 1	国分寺地域情報	「東経大名物パンプロジェクト」後期アンケート(鈴木特別ゼミキュニオンチーム)
2022.12. 5	地域連携センター	「第 2 回 お昼休み講座 CRC カフェ」12/21 開催のお知らせ

2022.12.14	国分寺地域情報	こくカレ「こくぶんじスパイス」開催のお知らせ (国分寺まちづくり推進課)
2022.12.14	鈴木ゼミ情報	「第5回 国分寺お店大賞」受賞店について (鈴木ゼミ)
2022.12.22	学生の地域活動	「CELEO 寄席」1/7開催のお知らせ (落語研究会)
2023. 1. 5	国分寺地域情報	国分寺市・東京都共催 令和4年度女性活躍推進事業セミナー「出産・育児にもあるアンコンシャス・バイアスに気づく～自分らしく働き、子育てをするために～」2/12開催のお知らせ (国分寺市・東京都)
2023. 1. 6	国分寺地域情報	女性の就職を支援する講座「女性の『働く』をソーシャルキャリアで拓げる」1/19開催のお知らせ (国分寺市人権平和課)
2023. 1.12	国分寺地域情報	性暴力被害者支援講座「すべての人が幸せに過ごせる社会のために～性暴力ゼロを目指して～」1/28オンライン開催 (国分寺市人権平和課)
2023. 1.23	立川地域情報	「環境コミュニティー会議」開催のお知らせ (立川商工会議所)
2023. 3.6	国分寺地域情報	「史跡 武蔵国分寺跡 春のライトアップ 2023」3/22～4/9開催のお知らせ (こくぶんじ観光まちづくり協会)
2023. 3.13	国分寺地域情報	国分寺市が舞台の映画「わたしの見ている世界が全て」3/24特別イベント開催のお知らせ (国分寺市市政課)

### ③Twitter(@tku\_crc)での情報発信

年月日	内容
2022. 4. 1	2022年度入学式開催
2022. 4. 5	3年ぶりの新歓開催
2022. 4.14	【お知らせ】地域連携センターの利用について
2022. 5.30	6月はキャンパス内の実りの季節 (強風と雨で落ちた100周年記念館前の青梅で梅ジャムを作りました)
2022. 6.16	尾崎ゼミ 「どーむ班のスイーツ (シフォンケーキ等) 協働販売活動」について
2022. 6.22	鈴木特別ゼミ キュニョンチーム「虹の外販祭り」1日目
2022. 6.23	鈴木特別ゼミ キュニョンチーム「虹の外販祭り」2日目
2022. 6.24	尾崎ゼミ 「オハナ班のスイーツ (パウンドケーキ) 協働販売活動」について
2022. 7. 7	藤井特別ゼミ「浴衣で すたでいー」開催
2022. 8. 1	地域連携センター夏季休暇期間の利用について
2022. 9.20	【お知らせ】後期授業の開始に伴う、地域連携センターの予約制再開について
2022.10.13	東京武蔵国分寺ロータリークラブ共催・フードバンク開催1日目
2022.10.14	東京武蔵国分寺ロータリークラブ共催・フードバンク開催2日目
2022.10.28	葵祭 (大学祭) の前夜祭が行われました
2022.10.30	葵祭 (大学祭) が3年ぶりに対面開催されました
2022.11. 2	尾崎ゼミ「どーむ班シフォンケーキ販売」のお知らせ
2022.11. 2	鈴木特別ゼミ「キュニョンチーム新作パン販売」のお知らせ
2022.11. 2	小木ゼミ「ぶんぶんキャラベリー販売」のお知らせ
2022.11.10	地域インターンシップ (授業) の成果報告会

2022.11.14	SDGs 学生会 セレオ国分寺「サステなぶんじ」開催のお知らせ
2022.11.14	東経大・工学院大共催のトークセッション (11/11)
2022.11.16	「こくめし」・「ぶんぶんウォーク」・「サステなぶんじ」のお知らせ
2022.11.22	国分寺マルイ×鈴木特別ゼミ「国分寺のOI(おいしい)をお届け！」開催のお知らせ
2022.11.22	「第5回 国分寺お店大賞」受賞店動画・表彰式
2022.11.28	「第5回 国分寺お店大賞」コメントパネルを展示 (地域連携センター入口横)
2022.11.29	鈴木特別ゼミ「イチョウの下で外販祭り」1日目 開催
2022.11.30	小木ゼミ「ぶんぶんキャラベリー」学内販売
2022.12.9	知財活用アワード (西武信金主催) で小木ゼミ「チームG」が優秀賞
2022.12.14	12/13、授業「学生の地域貢献」活動報告会
2022.12.20	12/19、20 国分寺市から学生の食糧支援として姉妹都市・友好都市の新米2kg配付
2022.12.23	「東経大ウィンターフェスタ2022」最終日。地域連携センター窓口について
2023.1.10	1/7に落語研究会が「CELEO 寄席」を開催
2023.1.26	2022年度「学生の地域活動」パネル展示
2023.2.3	国分寺社会福祉協議会に「2022年度収益活動」の寄付 (こくスマ!)
2023.2.17	殿ヶ谷戸庭園の散策マップ「むさしのリトルトリップ」完成
2023.3.4	「新入生ウエルカムパーティ」開催

#### ④配布印刷物

年月日	内容
2022.4.15	「国分寺市芸術文化振興事業補助制度」募集チラシ (国分寺市文化振興課)
2022.4.19	「武蔵国分寺跡 史跡指定 100周年」記念ロゴマーク&キャッチフレーズ募集チラシ (国分寺市文化振興課)
2022.4.19	「武蔵国分寺跡 史跡指定 100周年」4/29 オープニングイベント開催チラシ (国分寺市文化振興課)
2022.4.21	第9回東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会フォーラム「SDGs 国分寺からの発信」開催チラシ (東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会)
2022.5.18	じゃらん「国分寺」フリーペーパー 『国分寺三百年野菜こくベジ』
2022.5.19	「こくフェス」パンフレット (こくスマ!)
2022.5.20	「うくフェス」パンフレット (こくスマ!)
2022.8.4	「第5回国分寺お店大賞」チラシ (国分寺市商工会・鈴木ゼミ)
2022.8.18	第11回 東京地域連携講座「市民のための契約法講座」チラシ (国分寺市経済課)
2022.8.18	「こくめし」予告チラシ (鈴木特別ゼミ×国分寺商工会)
2022.9.5	第59回国分寺市民文化祭チラシ (国分寺市文化振興課)
2022.9.9	1周年記念イベント「こんな街に住みたい!ワークショップ」チラシ (調布スマートシティ協議会)

2022. 9.27	「おいしい日本茶の入れ方教室」チラシ（殿ヶ谷戸庭園）
2022. 9.28	「こくめし」本チラシ（鈴木特別ゼミ×国分寺商工会）
2022.10.28	「碧つなぐ環境コミュニティ会議」チラシ（立川商工会議所）
2022.10.28	「SDGs オンラインワークショップ」チラシ（小金井市役所）
2022.10.31	「第 8 回 立川南口街ゼミ」チラシ（立川南フェスタ実行委員会）
2022.11. 9	「ぶんぶんウォーク 2022」パンフレット（ぶんぶんウォーク実行委員会）
2022.11.10	「第 44 回 こくぶんじ写真コンクール」チラシ（国分寺市観光協会）
2022.11.11	カフェびよりぶんぶんウォークイベント「TOKYO ELEVEN ISLANDS」
2022.11.15	文化講座もっと知りたいシリーズ⑩「思いを描く天平の華 武蔵国分寺のはなし」チラシ（国分寺市文化振興課）
2022.11.24	市民福祉講座「障がい者センターってこんなところ」チラシ（社会福祉法人 万葉の里）
2022.12.13	こくカレ「こくぶんじスパイス」チラシ（国分寺市まちづくり推進課）
2022.12.21	市民福祉講座「障害や年齢にかかわらず、誰もが参加できる“インクルーシブ”な場づくりについて」チラシ（社会福祉法人 万葉の里）
2023. 1. 5	令和 4 年度女性活躍推進事業「出産・育児にもあるアンコンシャス・バイアスに気づく～自分らしく働き、子育てするために～」チラシ（国分寺市・東京都共催）
2023. 3. 1	地域連携センター叢書 Vol.2 第 9 回 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会フォーラム『SDGs 国分寺からの発信』発行
2023. 3. 2	「Welcome light up!! From sunset to 20:00 4/11～予定 鈴木特別ゼミ×こくスマ！ presents」チラシ
2023. 3. 7	「史跡武蔵国分寺跡 春のライトアップ」チラシ（こくぶんじ観光まちづくり協会）
2023. 3. 24	「地域連携センターリーフレット 2023-2024 VOL.5」発行

#### ⑥メディア掲載

年月日	内容
2022. 8.19	J:com「つながる News」に鈴木ゼミの国分寺お店大賞チームが出演し「第 5 回 国分寺お店大賞」の PR を行いました
2022.11. 12	読売新聞朝刊（多摩版）で経営学部小木ゼミ開発の「ぶんぶんキャラベリー」が紹介されました
2022.12. 2	J:com「つながる News」にて鈴木ゼミ生が 11/19 に行った「第 5 回 国分寺お店大賞表彰式」の報告と鈴木特別ゼミ生が「こくめし」イベントの PR を行いました

⑦展示パネルでの情報発信

地域連携センター内外の掲示板に、学生の活動の様子を中心にパネルにまとめて展示しました。



⑧「国分寺を知るためのブックガイド」

地域連携センター前で国分寺の自然などについて書かれた本を紹介する展示を行いました。

展示日	タイトル	展示した本
2022. 6.16 ～	国分寺の自然を描く	『野川』『武蔵野夫人』『たんぼぼハウスの出来るまで』 『たまらん坂 武蔵野短編集』『私の日本地図 10 武蔵野・青梅』



(5) 地域連携センター運営委員会

開催日時・場所	議題
<p>第1回 2022. 5.25 A308 教室</p>	<p><b>【審議事項】</b>            1.2022 年度「国分寺周辺地域活動費」助成企画の選考について            2.2022 年度「学生の社会貢献活動に対する助成金」企画の選考について            3.特命講師の再任について            4.2022 年度自己点検・評価について            5.その他  <b>【報告事項】</b>            1.東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会について            2. 2022 年度協議会フォーラム開催報告            3.西武信用金庫「地域みらいプロジェクト」について            4. SDGs 学生委員会設立報告            5.各委員報告            6.その他</p>
<p>第2回 2022.11.16 321 研究集会室</p>	<p><b>【審議事項】</b>            1. 2023 年度予算要求について            2.地域みらいプロジェクト（西武信用金庫寄付金）の使途について            3.その他  <b>【報告事項】</b>            1.私立大学等改革総合支援事業「タイプ3（地域社会への貢献）」について            2.西武信用金庫連携事業「知財活用スチューデントアワード」について            3.小木ゼミ「ぶんぶんキャラベリー」の開発・販売について            4 鈴木ゼミ、鈴木特別ゼミ、こくスマ！の活動について            5. 2022 年度「ぶんぶんウォーク」の開催について            6. 2022 年度地域インターンシップ成果報告会の開催について            7. SDGs 学生委員会の活動状況について            8. 各委員報告            9. その他</p>



<p>第3回 2023. 3.29 オンライン</p>	<p><b>【審議事項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2023 年度事業計画について</li> <li>2. 2023 年度「国分寺周辺地域活動費」助成企画の募集について</li> <li>3. 2023 年度「学生の社会貢献活動助成金」企画の募集について</li> <li>4.その他</li> </ol> <p><b>【報告事項】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2022 年度国分寺周辺地域活動実施報告</li> <li>2. 2022 年度学生の社会貢献活動に対する助成実施報告</li> <li>3. 2022 年度「知財活用スチューデントアワード」結果報告</li> <li>4. 地域連携支援特命講師の 2022 年度特命業務報告</li> <li>5. 2022 年度自己点検・評価について</li> <li>6. 2022 年度年次報告書について</li> <li>7. 2023 年度予算について</li> <li>8. 地域みらいプロジェクト（西武信用金庫寄付金）について</li> <li>9. 2023 年度ぶんじコンシェルジュ事業に関する協定について</li> <li>10.その他</li> </ol>
-------------------------------------	--



## (6) 特命講師の活動実績

経済学部 特命講師 鈴木 恒雄

### 2022（令和4）年度 特命業務の活動実績報告

地域連携センター業務の一環として地域へ本学の学生を送り出し、実学の場を提供すると共に、地域における本学の存在価値の向上を図るためを目的とする。学生が街づくりサポーターとして地域で能動的に活動できるよう構築したプラットフォーム組織「グリーンプライド」を軸足とし、ボランティアサークル「こくスマ！」を中心に下記のとおり公益性に資する活動を推進した。

記

#### 1. 「グリーンプライド」における地域活動

##### (1) 国分寺駅北口の清掃活動再開に向けた動き

新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっている国分寺駅北口周辺の清掃活動の再開に向け、北口商店街と協議を始めた。活動の担い手であるボランティアサークル Clover の幹部と商店街による顔合わせの機会を設け、再開の目途をつけたものの、商店街内部の賛同が得られずに今年度は一時中断となった。なお、来年度から商店街イベントの再開を計画している。機運に乗じてイベントへの学生参加から始め、定期的な清掃活動の再開に向けた協議を継続する。

##### (2) 国分寺市案内所における「ぶんじコンシェルジュ」活動

平日の17時～19時、国分寺市案内所にこくスマ！の学生が常駐して施設案内する「ぶんじコンシェルジュ」活動は、コロナ禍前のシフト状態に戻りつつある。本学が用意した飛沫防止シートや除菌シートなどの他、案内時間制限や換気対策を施し、活動にあたって感染拡大防止に努めた。一昨年度に作成した感染予防に係る使用・設置オペレーションマニュアル改訂版を活動する学生に周知した。

感染予防策を講じた  
ぶんじコンシェルジュ活動



##### (3) 「ぶんじコンシェルジュ」基礎研修の開催

なお、当活動に先立ち、当コンシェルジュの認定者をこくスマ！から輩出するため、対面によるぶんじコンシェルジュ研修と認定式を再開した。こくぶんじ観光まちづくり協会の前会長である星野 no 信夫氏による講義を5月12日と17日に、Zoomによる講義を7月5日に開催した。修了した約77名が「ぶんじコンシェルジュ」として認定された。



ぶんじコンシェルジュ  
研修の風景



## 2. こくスマ！による地域活動

### (1) 「こくフェス」の開催

新たな国分寺市内の音楽イベント「こくフェス」の立ち上げにこくスマ！も参画した。国分寺市を始め、関係団体とこくスマ！による実行委員会を組織化し、企画の検討や運営を担い、本学の音楽系サークル約10団体の出演を取りまとめた。さらに、当日の運営スタッフとして、Cloverからも30名近い人員を確保した。開催日5月28日、29日は、音楽会場となった市内に点在する公共施設やライブハウスへ数多くの市民が訪れ、コロナ禍で停滞していた市内の活気を取り戻すイベントとなった。運営を担った本学におけるボランティア活動の周知に大きく寄与した。



本多公民館におけるアカペラ演奏の様子



駅中ストリートピアノの様子

### (2) 「こくスマ！オンステージ」の開催

国分寺市駅周辺整備課と協働で企画を進めてきた音楽イベント「こくスマ！オンステージ」を北口駅前広場で開催した。昨年度はアカペラバンドが任意出演したが、北口広場における利用規定の変更に伴い、音響機器が設置できなくなったためアカペラ演奏は断念した。急遽、グリークラブに出演を依頼し、7月16日に生歌演奏で開催した。しかし、雑踏の中での生歌演奏は騒音に掻き消されてしまい、注目を集めるのが難しい状況であった。また、グリークラブの慢性的な部員不足もあって、出演のキャンセルが続き定期的な開催には至らなかった。当事業は一時中断し、広場の利用規定の動向を鑑みながら再開を検討する。



演奏（7月16日）の様子



グリークラブ出演者とこくスマ！

### (3) 「ホッチ誕生10周年記念イベント」へ参加

国分寺市の公式イメージキャラクター「ホッチ」の誕生10周年を記念して、市は8月26日～28日にかけてcocobunjiプラザ、セレオやマルイの催事場にてイベントを開催した。こくスマ！はセレオ会場を担当し、ホッチの缶バッジづくりワークショップを催した。小さなお子さんでも参加できる



よう、塗り絵用のホッチ缶バッジデザインを国分寺市から提供してもらい、1回につき100円で3個制作できる体験ブースを企画。3日間で150名を超える親子連れがワークショップに参加し、16,900円の収益金を計上した。



#### (4) 「ぶんぶんうおーく」へ参加

こくぶんじ観光まちづくり協会とこくスマ!の共同企画として、「ぶんぶんうおーく」に11月19日、20日にブース出店した。国分寺ファンバッジの販売に加え、オリジナルしおりづくりワークショップを催しつつ、国分寺の魅力発信及び「ぶんじコンシェルジュ」の認知度向上を図った。ファミリー層を中心とした多数の参加者を集め、収益金6,900円を計上した。



ブース



しおりづくりワークショップ



参加した子供たち

#### (5) 葵祭における地域枠へ参加

対面形式を再開した第123回葵祭(10月29日、30日)では、葵陵館1、2階フロアを地域枠として葵祭実行委員会から間借りし、活発な地域活動している団体の出展に限定したエリアを創出。こくスマ!では、コロナ禍前まで開催していたフリーマーケットに加え、射的ゲームを催した。本学教職員に向けて不要になった未使用品の回収を呼びかけ、多数の掘り出し物を陳列することができた。1回100円の射的には子供や学生の行列ができるほど人気を博した。葵祭におけるブースでは、収益金40,410円を計上した。



フリーマーケット



射的ブース

### 3. 国分寺市社会福祉協議会への寄付活動

上記の地域活動を通じて得られた収益金の合計 64,210 円は、2023 年 2 月 3 日にこくスマ! の代表及び直前代表が国分寺市社会福祉協議会へ全額寄付した。なお、収益金の明細は下記を参照。



収益金を国分寺市社会福祉協議会へ寄付

#### <収益金の内訳>

①ホッチ誕生 10 周年イベント（8 月）でのホッチ缶バッジ販売	16,900 円
②葵祭（10 月、本学大学祭）でのフリーマーケット	24,310 円
③葵祭での射的	16,100 円
④ぶんぶんウォーク（11 月）でのしおり作成ワークショップ	6,900 円

---

合計 64,210 円

## (7) 地域連携センターイベント

### 【お昼休み講座 CRC カフェ】

新型コロナウイルス感染症の影響で2020年度から中止していた地域連携センター主催イベントCRCカフェを、今年度2年ぶりに再開しました。

開催日時・場所	内容
<p>第1回 2022.6.08 キャンパス内 (体験・見学)</p>	<p>参加人数：8人 講師：尾崎 寛直（経済学部教授）、角田 浩司（総合企画課長）、       笹川 克也（地域連携センター） 【タイトル】SDGs 企画 キャンパスの自然を知ろう①       「キャンパスの実りの豊かさを知る体験会」 【内 容】       新次郎池や学内の普段は目にすることのないエリアなどを散策しながら、       キャンパスの自然と豊かな恵みについて知ることを目的として開催した。       収穫時期が来ている果物（梅）の収穫を行い、梅ジャムの作り方をレクチャーした。</p>
<p>第2回 2022.12.21 地域連携センター</p>	<p>参加人数：3人 講師：笹川 克也（地域連携センター） 【タイトル】国分寺企画 70年代国分寺サブカルチャーを知ろう！①       『国分寺1976』をめぐって 【内 容】       『国分寺1976』という曲をめぐる1970年代の中央線サブカルチャーとフォークソングの関係に焦点をあて開催した。国分寺にゆかりの深い竹中直人さんが1976年に住み始めた頃の国分寺のまちについても紹介した。</p>

## 2022 年度東京経済大学フードバンク事業実施報告

学生支援部 学生課

東京経済大学と東京武蔵国分寺ロータリークラブの共催によるフードバンク（困窮者への食料品無料配布）事業を、2022年10月13日（木）・14日（金）に実施した。当日は、事前にアンケートに回答した一人暮らし、アルバイト収入減などにより困窮する本学学生（先着200名）に対し、食料品の詰め合わせを配布した。2日間で162名の学生が参加した。

### 1. 支援物資

食料品詰め合わせ（パック米、レトルトカレー、パスタ、パスタソース、コーンスープ、春雨スープ）

※1人1セット、2,000円相当

### 2. 支援対象者

以下の①～④のうち2つ以上に該当し、支援を希望する者

- ① 一人暮らしをしている
- ② 家計が困窮している
- ③ コロナ禍でアルバイト収入が減少している
- ④ 現在、各種奨学金・経済支援制度を受給している

### 3. 支援対象者数

200名

### 4. 予算

東京武蔵国分寺ロータリークラブからの寄付10万円、大学予算30万円（稟議対応）  
合計40万円

### 5. アンケート回答期間（申込受付）

9月6日（火）～9月19日（月）※9/15時点で先着200名の申込があり、受付終了

### 6. 実施日時・場所

10月13日（木）・14日（金）両日とも12:15～13:00 生協2階

### 7. その他

- ・SDGs 学生委員会のメンバー6名（各日3名）が学生ボランティアとして参加し、当日の誘導や食料品配布（品出し、片付け含む）にご協力いただいた。
- ・食料品の購入手続、搬入、袋詰め、保管等は生協にご協力いただいた。
- ・指定日2日間で食料品未受取の学生には、10/17～21まで学生課窓口にて配布。



以上





## (8) 新型コロナウイルス感染症対策

緊急事態宣言期間中は窓口を閉鎖した。地域連携センター使用再開において、以下のとおり感染症対策をおこなった。

### [教職員、学外者]

- ①室内でのマスク着用
- ②入室時に消毒用アルコールによる手指消毒
- ③会議・作業スペース使用時の原則定員 6 名
- ④ 1 回の使用時間は 90 分以内

### [学生(ゼミ、サークル)]

- ①原則として、センター隣の学生ラウンジの座席数を減らして使用（マスク着用）
- ②定員 6 名の厳守
- ③ 1 回の使用時間は原則 90 分以内
- ④地域連携センターには、物品・文房具の出し入れで入室（手指消毒）
- ⑤会議・作業スペースの予約制の再開

### [入口・センター内掲示]

**地域連携センターの利用について**

1. 利用時間は **9:00～17:00** (土日祝日を除く)です。
2. 地域連携センター内の会議・作業スペースは **予約制** です。  
(利用時間は原則90分です。)
3. 入室時に **団体名** を窓口で伝えてください。
4. 地域連携センター内の **飲食は原則禁止** です。  
(飲み物のみ可)
5. 机や椅子等は **元の位置に戻し**、  
ごみは地域連携センターの外の **ごみ箱に捨てて**  
下さい。
6. **新型コロナウイルス感染症対策の徹底** を  
お願いします。  
①マスクの着用  
②入室時の手指の消毒  
③密を避ける(定員は原則6人)

地域連携センターの利用についてご協力をお願いします。

京都経済大学  
地域連携センター

～会議・作業スペース利用にあたって～

新型コロナウイルス感染症対策のため、  
以下の事項にご協力ください。

- ・入室時には必ず**アルコール消毒**をしてください。
- ・**飲食は原則禁止**です。(飲み物のみ可)
- ・**マスクを必ず着用**してください。
- ・作業スペースは原則**定員6名、2時間まで**です。
- ・**ソーシャルディスタンス**を心がけてください。

その他、使用後はもとの状態に戻して退出してください。

利用者全員が安全に安心して利用できるよう、  
ご協力の程よろしく申し上げます。

地域連携センター

**地域連携センターの利用方法について**

【利用時間】9:00～17:00(土日、祝日を除く)  
※ **予約優先** (利用日時が決まっている場合はご予約下さい。)


**【注意事項】**

- **飲食は原則禁止**です。  
(飲み物の持ち込み程度は可能です。)
- 作業などで出たごみは  
**室外のごみ箱に捨てて**下さい。
- 使い終わったものは  
**元の位置に戻して**ください。

**【感染症対策】**

- 入室時は**アルコール消毒**をし、  
室内では**マスクを着用**してください。
- 会議・作業スペースは  
**原則定員6名、2時間まで**の使用で  
お願いします。

利用する人全員が気持ちよく利用できるよう、ご協力をお願いします。



## II. 地域連携

### 1. 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会

#### (1) 協議会

会議	開催日時・場所	協議内容等
第 21 回	2022(令和 4)年 5 月 17 日 進一層館 地下 1 階 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○委員交代と委員会の構成について</li> <li>○2021(令和 3)年度専門委員会の事業報告について</li> <li>○2022(令和 4)年度専門委員会の事業計画について</li> <li>○東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会フォーラム(第 9 回)の開催について</li> </ul>
フォーラム 第 9 回	2022(令和 4 年)5 月 17 日 進一層館ホール	東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会フォーラム 「SDGs～国分寺からの発信」

#### (2) 協議会運営委員会

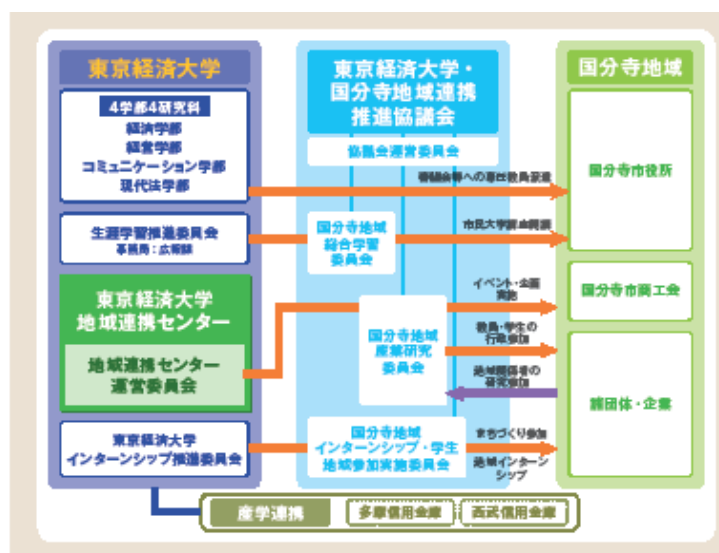
会議	開催日時・場所	協議内容等
第 27 回	2022(令和 4)年 4 月 21 日 (オンライン会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○委員交代と委員会の構成について</li> <li>○2021(令和 3)年度各専門委員会の事業報告について</li> <li>○2022(令和 4)年度各専門委員会の事業計画について</li> <li>○協議会(第 21 回)の開催について</li> </ul>

#### (3) 国分寺地域産業研究委員会

会議	開催日時・方法	協議内容等
研究会	2023(令和 5)年 3 月 29 日 (オンライン研究会)	国分寺地域産業研究委員会主催研究会

#### (4) 国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会

会議	開催日時・方法	協議内容等
第 32 回	2023(令和 5)年 3 月 27 日 進一層館 地下 1 階 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2022(令和 4)年度事業報告</li> <li>○2023(令和 5)年度事業計画他</li> </ul>





## 2. 国分寺周辺地域活動費助成事業

### (1) 小木ゼミ Web サイト「国分寺物語」及びこくベジを活用した国分寺周辺地域の活性化

経営学部教授 小木 紀親

期間：2022年4月1日（金）から2023年2月28日（火）まで

2022年度の活動もコロナ禍の影響は少なからずあったが、昨年と比べれば対面での取り組みもかなり実施できた（対面での活動では完成症対策を徹底した）。その中でも下記の企画の実施による成果が得られたことは非常に良かったと思う。本年度の成果については、次のとおりである。

①Web サイト「国分寺物語」の企画・運営・執筆・情報配信（およそ月に1回ほど、ゼミ学生によりFacebook や twitter を更新）を行い、もって国分寺市の活性化に寄与し、地域貢献を果たした。

②常時、国分寺市役所と連携し、国分寺市の地域活性化に寄与した。また、ぶんぶんウォークに延べ20名ほどがボランティアスタッフとして参加して、運営に携わった。

③本年度は「こんなお菓子あったらいいな／こんなコスメあったらいいなP J」においてゲストスピーカーを招き、オープンゼミなどにもしてイベントを開催した。「国分寺物語」を通じでもその状況を配信した。

④国分寺市及び国分寺市観光協会主催「こくぶんじ写真コンクール」の審査員としてのゼミ生が参加し（2月）、同コンクール内の「国分寺物語賞」の選考を行った。

⑤多摩大学「アクティブラーニング祭」で一部「国分寺物語」などのコラボ活動の報告を行った（12月）。

⑥TFT（テーブルフートゥー）のプロジェクト（売上1食あたり20円をアフリカの子供たちの給食費に寄付）において、TFT・生協とのコラボで健康ランチの提案及びプロモーションを行い、生協食堂にてコロナ禍の中でも一定の売り上げをあげた。

⑦その他の活動として、西武信用金庫「知財活用アイデアコンテスト」の本選に出場し、準グランプリを獲得した。

⑧お菓子の新商品開発では、鈴木栄光堂及びJAむさしのとのコラボが実現し、国分寺で収穫されたブルーベリーを使用してお菓子「キャラベリー」が発売された（学祭や生協、国分寺の各祭りで販売）。



Web サイト「国分寺物語」の企画・運営・情報配信



JAむさしと鈴木栄光堂とのコラボによる、国分寺産ブルーベリーを使用したお菓子「ぶんぶんキャラベリー」を企画開発

## (2) 青木ゼミ ゼミ展示会の開催

経営学部教授 青木 亮

期間：2022年11月23日（水）から2022年11月27日（日）まで

本年度は、国分寺市本多公民館にて、5月20日(金)から22日（日）の3日間行われた第38回本多公民館まつり（新緑祭り）への参加と、11月23日（水）から11月27日（日）の5日間にわたりゼミ展示会を実施した。

5月開催の新緑祭りへの参加は、前年度のゼミ展示会（「こくベジ魅力発信プロジェクト」）の内容を再構成したパネル展示（「こくベジ」についてのパネル展示）を2階エレベーター前にて行った。パネル展示と共に、前年度の1月後半から他の参加団体と協力して準備に取り組んだほか、前日と最終日には会場設営に協力した。参加団体の構成員に高齢者が多いこともあり、パネルや椅子、机の移動を伴う会場設営作業では、体力のある学生の参加は多くの方から喜ばれた。

11月に行ったゼミ展示会は、2006年から継続しており、本年度は「国分寺 LRT 計画」をテーマに国分寺市立本多公民館集会展示室にて開催した。展示会では、国内外の LRT 導入事例の調査結果のほか、国分寺一府中間、国分寺一小平間、多摩湖線で LRT を導入する場合の試算を行い、成果をパネルに展示した。本年度は久しぶりに土、日を含む5日間の開催ができ、来場者数も150名前後となった。来場いただいた市民からの評判も良く、充実した展示内容であったと考える。また展示会終了後、ゼミの時間をを用いて、ゼミ生にアンケート結果をフィードバックすると共に、次年度に向け、来場者数増加に向けた対策を考える、フォローアップを実施した。

現在、2023年度（5月開催予定）の第39回本多公民館新緑まつりに向け、準備を進めている。



本多公民館で青木ゼミの展示会「国分寺 LRT 化計画」

### (3) カレイラ松崎 順子 英語で遊ぼう！

全学共通教育センター教授 カレイラ松崎 順子  
期間：2023年1月10日（火）

本学の教員（3名）・学生（10名）が国分寺市内に在住する児童にゲームや折紙などを使った遊びを通して英語を学ぶ活動を行った。

応募に関しては国分寺市内にあるすべての児童館・学童にちらしを置いて募集を行ったが、どこの施設も東京経済大学の主催ということで、とても気持ちよく置かしていただくことができた。また、国分寺市国際協会に募集の協力をお願いしたため、外国人籍の日本語があまりできない児童も2名参加した。集客は予想していたよりも早く定員をオーバーし、結果的にはキャンセル待ちの児童が10名を超える結果となった。

当日は、児童が様々なゲームを飽きることなく参加できるように、学生をいくつかのグループにわけて、いろいろなゲームを順番に体験できるようにしたが、参加した児童はとても楽しそうにそれらのゲームに参加していた。特に、MONOPOLYは、ALL ENGLISHでゲームを行ったにもかかわらず、最後は多くの児童がそこに集まってきた。

なお、学生は事前に配布した英文をしっかりと覚え、英語で一生懸命児童とコミュニケーションを行っていた。ただ、あまりにも児童が盛り上がりすぎて危険を感じたものがあったので、今後はその点を改善していきたいと思っている。

#### 地域連携・社会貢献からの成果

今回参加した学生は教員養成系の学生ではないため、児童の扱いなどに関してはあまり期待をしていなかったが、予想に反して学生たちは児童に真摯に対応し、保護者や教員からの評判もよかった。

特に、保護者の方からは「どのような学生さんなのですか」「ぜひ今後も続けてほしい」という意見も出された。児童も最後に「楽しかった」「また来たい」と言っており、満足して帰ったようである。参加した学生も「とても楽しかった」と声をそろえて言っていた。

また、日本語が不得意な外国人児童が参加したため、日本人児童と外国人児童が英語を媒介として楽しく交流することができ、国分寺市の多文化共修という観点で少なからず貢献できたと思われる。

一方、問題点としては日程に合う場所を見つけることが大変で、やっと予約できた（今回実施した）アクティ・ココブンジの規則が厳しく、とても使いづらかった。特に、保護者は建物の内で待つことが許されず、イベントが終わるまで寒い中、建物の外で待つように言われたようであった。

#### (4) 小田登志子 国分寺市国際協会との連携を通じた多文化共生活動

全学共通教育センター准教授 小田登志子

期間：2022年10月12日（水）から2022年11月19日（土）まで

##### ①東経大学生記者による日本語学習者へのインタビュー

10月12日（水）と19日（水）に、東経大広報部の学生記者である有山詩織さんと内田充俊さんが、国分寺市国際協会が運営する日本語教室（水曜・夜）を訪問し、日本語学習者2名と日本語ボランティア2名に対してインタビューを行った。インタビューの内容は、日本に来たきっかけや日本での生活など。インタビュー記事は国際協会HPに掲載された。この記事はJ:COMスタッフが目にし、11月11日（金）に行われた国際協会に対する取材の際にも話題として取り上げられた。

##### ②「こくスマ！」メンバーによる「こくぶんじさんぽツアー」

11月19日（土）に、東経大ボランティアサークル「こくスマ！」に所属する今井稜馬さんと長嶋稜大さんが、KIAの日本語教室（水曜・夜）の日本語学習者を国分寺の名所に案内するツアーを行った。二人はツアー実施に先立ち、チラシを作成するとともに11月16日（水）に日本語教室を訪問し、ツアーの宣伝を行った。日本語学習者は大学生と近い年齢の人が多く、二人の教室訪問の際にはたくさんの質問が出され、関心の高さがうかがわれた。

ツアーには13名が参加した（今井さん、長嶋さん、日本語学習者8人、家族2人、小田）。武蔵国分寺公園・お鷹の道・殿ヶ谷戸庭園を廻った。このツアーの様子を記した記事が国際協会HPに掲載された。

#### <成果>

##### ①学生と地元に住む外国籍の住民との交流

本学の学生は、外国から来た人と交流する機会がない人がほとんどである。また、国際協会の日本語教室に通う外国籍の住民も、日本語ボランティア以外に地域社会に日本人の知り合いがいない人がほとんどである。今回の取り組みで、両者の交流が実現した。

##### ②大学生による協会活動への参加に関する知見

国際協会は、会員の高齢化に伴い、協会活動活性化の方法を模索している。地元大学生の力を借りることも有力な選択肢として、しばしば挙げられている。

そこで、今回の活動に参加した4名の学生に対して聞き取り調査を行い、学生が国際協会でもボランティアを行うとしたら、どのような形態が望ましいかを尋ねた。すると、あまり負担にならない程度で、気軽に参加できる活動が良いことがわかった。また、国際協会の年会費2,000円は負担であることもわかった。これらの学生の意見をまとめ、国際協会運営委員会に報告書を提出する予定である。





## (5) 尾崎ゼミ ソーシャルインクルージョンのための就労・社会参加支援

経済学部教授 尾崎 寛直

期間：2022年5月2日（月）から2023年2月1日（水）まで

本事業の実施にあたり、当ゼミでは、以下の2つの目標を掲げた。

①国分寺周辺地域に住む障害のある人たちの地域就労モデルの確立をめざした自立生活支援活動（そのために学生らは、自主商品の開発やマーケティング・リサーチを通じた商品改善、販売ノウハウの革新などを行うとともに、実際に販売実践も行い、駅ビル店舗内やお祭り等学外での販路拡大を目指す）。

②就労は比較的困難である重度障害のある人たちに対しては、「スポーツ」やレクリエーションを通じた社会参加と余暇活動を兼ねた行事を計画した。学生という「異なる他者」（相互にそうした面がある）が媒介としてかかわることで、障害のある当事者の方々が自宅に閉じこもりにならず、交流を楽しみ、地域に溶け込めるようになることをサポートすることを目的としている。

さて、実績としては、今年度は夏休み期間中の「第7波」の時期を除くと、対面での交流や実践ができたことが昨年度までとの大きな違いである。

①については、昨年度確立した事前注文のしくみも併用しながら、対面での当日販売も実施し、コロナ前の売り上げを大きく超える成果が出たことは特筆される。ただし、「国分寺まつり」をはじめ市内のお祭りは依然として中止になったことから、学外での販売は小規模に止まったものの、あらたに JR 中央線コミュニティデザイン社との連携により、セレオ国分寺・nonowa の駅コンコース、駅ナカでの販売実践ができたことは新たな成果である（12月の障害者週間）。非常に多くの人が通る場面での販売実践により、非常に周知の意義は大きかったといえる。

②については、7-9月の「第7波」期間を除いては、学生たちが実際に障害者センターに月2回訪問し、センターの多目的室等を利用してのスポーツ（ボーリング、ポッチャ等）、ボードゲームを使ったレクリエーションなどの交流事業、武蔵国分寺公園での外出支援等に携わることができたのは大きな前進である。さらに、施設内での革工芸などの作品づくりにも一緒に取り組み、それらを学外で販売したり、市民に体験してもらうイベント（セレオ国分寺）実践ができたことはあらたな取り組みとして評価できる。なお、これらのイベントには協力ボランティアも含め、毎回多くの方々がかかわり、地域と学生・大学との結びつきを強める貴重な取り組みになったといえるだろう。





## (6) 笹川 克也 ポッドキャスト番組「国分寺レイディオ」

地域連携センター 笹川 克也

期間：2022年12月28日（水）から2023年3月31日（金）まで

国分寺のまち、ひと、自然、歴史などの魅力を発信する音声番組を制作し、新たな SNS であるポッドキャストを使って定期的に送出する。

映像等を使わずポッドキャストを手段とした理由は、語り手の話を集中して聞いてもらい一つのテーマを深く掘り下げるためである。また、可能な範囲でテキストデータや写真等の画像資料を、本学公式ウェブサイトの中の「国分寺を深く知る」のページや、地域連携センターの Twitter 等の SNS に掲出するなどのメディアミックスを予定している。

当初の計画では全12回の予定であったが、制作の途中で1回分を想定の倍の30～40分程度と長くしたため、回数を5回に減らした。理由は、取材の過程で1テーマあたりの内容が膨らみ予定の15～20分程度では紹介しきれなくなったためである。

また、内容については、番組の中で『国分寺1976』等の曲を紹介する予定であったが、許諾の問題で曲使用ができなかった。このため出演者の語りのみで構成された番組となった。

全5回の番組の内容は以下のとおり。

- 第1回 「国分寺1976」をめぐって
- 第2回 国分寺のヒッピーたち
- 第3回 「シングル・マン」と1976年の忌野清志郎
- 第4回 まぼろしの国分寺球場
- 第5回 居場所を求めた若者たち

当初は、編集が終了したものからポッドキャストに掲出する予定であったが、結果として本学公式ウェブサイトで3月下旬からの公開となった。

これは、本学公式ウェブサイトに国分寺のまちや人などを紹介する新規ページ「国分寺を深く知る」がつくられることになり、そのコンテンツの一部として3月下旬頃の公開と同時にアップすることになったためである。

番組製作途中で国分寺市市政戦略室やまちづくり推進課等の若手職員5名の方々にも企画内容についてのアドバイスやご意見をうかがったが、70年代のサブカルチャーから国分寺のまちや人を浮かび上がらせるという手法や内容については高い評価をいただくことができた。

### 3. 学生の社会貢献活動助成

#### (1) 子どもフェスティバル

常森ゼミ有志 代表 鈴木 涼香

期間：2022年12月28日（水）から2023年3月31日（金）まで

##### ●企画内容

###### 第1回(9月3日(土)開催)

- ・子どもが楽しめるゲームや遊び（輪投げ・ボーリング・風船バレー・的あて）を用意し、得点に応じて景品として、参加してくれた方に飲み物等を配当する。（用意した分を事前に報告し、配布）
- ・コロナ禍で減少した地域イベントを子ども祭りという形で開催し、集まった子どもや保護者と交流できる場を提供する。
- ・当日の感想や意見をいただいて次回開催に活かすためのアンケート実施

###### 第2回(12月17日(土)開催)

- ・子どもの年齢問わず誰もが楽しめるクラフトイベント
- ・クリスマスに焦点を当てたステンドグラス作り
- ・子どもの悩みや保護者の育児に関する相談窓口の広報活動（チラシ配布）

##### ●成果

###### 第1回(9月3日(土)開催)

- ・良かった点は来場者の満足度が高かったことである。
- ・アンケートからもわかる通り、子どもも親も満足度が高く、何回もゲームを行ったり、長時間滞在してくれる子どもが多かった。
- ・全体の来場者数は多くはなかったが、その分、一人ひとりの子どもたちと深く関わることができたため、子どもたちの満足度が高かったのだと考える。

###### 第2回(12月17日(土)開催)

- ・クラフトイベントであったため前回よりも、距離が近く、教えながら一緒になって作成したため、一人ひとりと関わる時間が長くなったため、仲を深めることができた。
- ・幼児から中学生の幅広い子どもたちが参加をしてくれた。
- ・第1回目に来てくれた親子がチラシを見つけてまた来てくれた。

##### 【アンケート結果】

当日のアンケートの回答者は12名（親のみ）で、すべての来場者に回答していただくことができた。満足が9名、やや満足が2名、普通が1名で、以下がアンケートの自由コメント欄に記載されていたコメントである。

- ・コロナ禍でイベントが減っている中で、このようなイベントが行われたのが良かった。
- ・優しいお姉さんたちに遊んでもらえて、嬉しそうだった。
- ・子どもが楽しそうにしていたのでよかった。
- ・とても楽しかった、また絶対参加したい。



- ・素晴らしい活動だと思いました。とてもありがたいです。
- ・子ども向けのイベントはありがたいです。またやってください。
- ・学生さんが一緒に遊んでくれるのが良かったです。またやってほしい。
- ・手作りのゲームでとても工夫されていて良かったです。子どもへの声掛けもよかったです。
- ・遊んでもらえて、とても楽しそうだった。



みんな来てね **TKU子ども食堂**  
TKU Children's festival  
**子どもフェスティバル**  
2022

開催日 **9月3日(土)** 内容  
開催時間 **11:00~15:00** 東京経済大学常設ゼミ有志の子どもイベントを開催します！地域のみなさんと交流できるようなイベントをたくさん準備したのでぜひ気軽に遊びに来てください！  
場所 **本多公民館**  
国分寺市本多1-7-1

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、状況に応じて入場制限をさせていただくことがあります。

先着20名にジュース配布予定!!

的あて 楽しいイベントがいっぱい! ボーリング  
的に当たるかな? たくさんおせう!

ふうせん わはびき おみせ  
ふうせんもあるよ! 上手になげられるかな? 当日は子供服の販売や回収等も行っています。安値での販売ですのでお気軽にご購入ください!

企画・問合せ  
東京経済大学 常設ゼミ有志  
☎090-8981-3701 (常森)  
✉tkutunetune@sendnow.win

本多公民館 アクセス  
公共の場 本多公民館  
●JR・西武鉄道国分寺駅  
北口から徒歩8分



## (2) SDGs 学生委員会研究会およびSDGs 展示

SDGs 学生委員会 藤川 結生、五十嵐 実希

期間：2022年7月7日（木）から 2023年3月31日（金）まで

2022年5月のSDGs 学生委員会発足後、行った主な活動は以下になります。

5月	・①SDGs学生委員会発足 ②SDGsシンポジウム学習会
8月	・①学内SDGs学習会
9月	・①こくぶんじ・みんなの居場所づくり連絡会参加 ②子ども食堂「たまりば」参加
10月	・①Fuubo学習会 ②国分寺市立第四小学校校庭キャンプ ③学内フードバンクボランティア子ども食堂「たまりば」
11月	・①走れ！ひまわり号 ②国分寺市文化交流イベント ③セレオ国分寺コラボイベント
12月	・①お米フードバンクボランティア

予定していた葵祭(大学祭)での活動については、同時期に開催されたセレオ国分寺との協働イベント「サステなぶんじ」に力を入れたため、残念ながら参加することができませんでした。2023年度は葵祭に参加し展示や研究会などの啓発活動を行う予定です。

11月19日（土）～11月20日（日）に開催された「サステなぶんじ」では、企画段階から参加し、「こくベジ」を使った「ぬり絵のワークショップ」などを行うことで、参加してくださった方々にはSDGsについて楽しみながら理解する場になったのではないかと思います。

SDGs 啓発パネル、リーフレット、啓発ステッカーについては、今年度は啓発ステッカーの作成と学内各所への貼付をすることから啓発活動を始めることにしました。



目標1～目標5までの5種類を100枚ずつ作成し貼付

## 2022年度 SDGs 学生委員会の活動

### 1. 七夕企画「浴衣で すたでい」

【日 時】7月7日(木)

【主 催】藤井 博特別ゼミ

【場 所】学内（葵陵会館前）・殿ヶ谷戸庭園

【参加人数】9名

【内 容】藤井特別ゼミの企画したイベントに参加し、学内で打ち水を行った。



### 2. みんなの食堂「たまり場の会」

【日 時】① 7月31日(日) ② 9月24日(土) ③10月30日(日)

【主 催】「たまりば」の会

【場 所】もとまち公民館

【参加人数】① 3名 ② 6名

【内 容】子ども食堂のスタッフとして参加

### 3. SDGs 学習会

【日 程】8月1日(月)

【参加人数】14人

【講 師】佐藤 一光先生（経済学部）、野澤 淳史先生（現代法学部）

【内 容】SDGs に関して学内で、学習会を行った。



#### 4. Fuubo 説明会（学習会）

【日 程】8月1日(月)

【参加人数】14人

【講 師】セレオ国分寺 市場創造グループ 矢野 里爽さん

【場 所】セレオ国分寺

【内 容】セレオ国分寺に設置されている、フードロス削減のための取り組み fuubo についてセレオ国分寺の担当者にお話ししていただいた。

#### 5. 子ども食堂 情報交換会

【日 時】8月17日(水)

【主 催】「たまりば」の会

【場 所】本多公民館

【参加人数】2人

【内 容】子ども食堂に関わる方々と情報交換会を行った。

#### 6. こくベジ号

【日 時】8月23日(火)

【場 所】国分寺市内

【参加人数】2人

【内 容】「こくベジ」野菜を栽培する農家の方に同行し、「こくベジ」を扱う店舗へ配架を行った。

#### 7. 学内フードバンク（配布スタッフ）

【日 時】①10月13日(木) ②10月14日(金)

【主 催】本学（学生課）・東京武蔵国分寺ロータリークラブ

【場 所】生協2階（学内）

#### 8. 学校キャンプ（スタッフ）

【日 時】10月15日(土)（説明会：9月25日(日)）

【主 催】国分寺市第四小学校

【場 所】国分寺市立第四小学校

【参加人数】6名（説明会：2名）

【内 容】小学生の学校キャンプにスタッフとして参加し、レクリエーション等を行った。

#### 9. SDGs オンラインワークショップ

【日 時】11月13日(日)

【主 催】小金井市役所

【場 所】オンライン開催



【参加人数】4人

【内容】SDGsに関するゲーム形式のワークショップに参加した。

## 10. セレオ国分寺 SDGs イベント「サステなぶんじ」(ぶんぶんウォーク)

【日時】①11月19日(土) ②11月20日(日) (イベント期間: 11月18日(金)~11月30日(水))

【場所】セレオ国分寺 9階インドアガーデン

【参加人数】①5人 ②3人

【内容】セレオ国分寺のSDGsイベント「サステなぶんじ」に参加し、「こくベジ」にまつわるクイズ式スポットラリーや廃棄される野菜で作った絵の具のぬり絵のワークショップを行った。



## 11. 史跡100周年タウン「エシカルファッションショー」(ぶんぶんウォーク)

【日程】11月25日(金) ※準備のみの参加 (開催日: 11月26日(土)・11月27日(日))

【参加人数】4人

【場所】武蔵国分寺跡

【内容】イベントの準備に参加

## 12. 学内 新米配付

【日程】①12月19日(月) ②12月20日(火)

【参加人数】①1人 ②3人

【場所】葵陵会館前

【内容】配布ボランティア

国分寺市による本学学生に対する食糧支援として、国分寺市の姉妹都市である新潟県佐渡市と長野県飯山市産の新米2kgを全学生対象に配付。



### Ⅲ.産学連携

#### 1. 西武信用金庫との連携事業「知財活用スチューデントアワード 2022」

産学官金の地域支援機関が連携した本事業は、学生が大手企業の開放特許を活用した商品アイデアを考え、これまでの市場にない斬新な商品アイデアを創出し、知的財産を活用した商品開発の成功事例の実現を目指すことを趣旨としています。

本学から参加した4チームは、西武信用金庫、東京都中小企業振興公社及び特許提供企業等のサポートを受けながら、約7か月間にわたって商品アイデアのブラッシュアップを図りました。

10月に実施した学内選抜で選出された2チームが、12月開催の西武信用金庫が主催する事業審査会に臨みました。審査会は3年ぶりに中野サンプラザ・クレセントホールにて対面で開催されました。

#### 【開催要項】

- 日 程： 2022年12月8日（木）  
会 場： 中野サンプラザ 14階クレセントホール  
主 催： 西武信用金庫  
共 催： Open Patent Innovation Consortium（略称：OPIC）  
運 営： 株式会社ノーズフー OPIC 事務局  
発 表 者： 亜細亜大学、桜美林大学、嘉悦大学、昭和女子大学、東京経済大学、東洋大学、目白大学 7大学計12チーム  
審 査 員： 東京都中小企業振興公社製品化コーディネーター 木村 勝己氏  
信金キャピタル株式会社投資育成部長 宮本 勇登氏  
OPIC 代表 鈴木 康之氏  
西武信用金庫理事長 高橋 一朗氏  
知財提供： 株式会社イトーキ、キューピー株式会社、富士通株式会社、パナソニック IP マネジメント株式会社

#### 【参加チーム】

アローンズ (北村真琴ゼミ)	アイデア名：提灯革命 活用特許名：ストレッチャブルLEDディスプレイ (パナソニック IP マネジメント株式会社)
チームG (小木紀親ゼミ)	アイデア名：簡単プライバシー保護！フラットパッ君★ 活用特許名：フラットパック家具（株式会社イトーキ）
紅組 (小木紀親ゼミ)	アイデア名：大切な人の健康を見守る！ アンシンフォーム 活用特許名：非接触バイタルセンサー 心拍・呼吸検知（富士通株式会社）
ゆめにてい (小木紀親ゼミ)	アイデア名：環境に優しい植物由来のアメニティ 活用特許名：粉碎植物原料を用いた圧縮成型技術（富士通株式会社）



【全体の流れ】

キックオフ会  
専用サイトオープン  
6月

大会についての説明、特許提供企業等による説明動画が公開となりました。

アイデア記入シート  
提出  
8月30日  
締切

「チーム名」「アイデア名」「活用特許」を記入したアイデア記入シートと、「参加学生写真」を提出します。提出後、専用サイトにチーム情報として公開されます。

プレゼン用  
データ提出  
10月3日(月)  
締切

パワーポイントでナレーション付きのプレゼンデータを作成し、地域連携センター宛てに送信しました。

学内選考会  
(場所:進一層館)  
10月5日(水)

学外審査員 3名(+尾崎 寛直教授)  
■佐藤 翼氏  
(西武信用金庫 事業支援部)  
■松永 学氏  
(西武信用金庫 西国分寺支店統括副支店長)  
■江利 友花氏  
(西武信用金庫 西国分寺支店)

中間発表会  
10月14日(金)

学内選考で選出された下記 2 チームがブラッシュアップ会と本選へ出場しました。

- ・小木ゼミ「チームG」
- ・小木ゼミ「ゆめにてい」

2022年度知財活用スチューデントアワードは6月にスタートし、公開特許（株式会社イトーキ2件、キューピー株式会社4件、富士通株式会社4件、パナソニックIPマネジメント株式会社3件）などの詳細が公開されました。本学からは4チーム18人が参加し、商品のアイデア創出、事業化計画、アンケート調査、中小企業への調査等、プレゼン資料の作成・発表に取り組みました。

10月5日(水)に行った学内選考会で、株式会社イトーキの「フラットパック家具」を使用した「簡単プライバシー保護！フラットパッ君★」のプレゼンを行った「チームG」（小木ゼミ）と、富士通株式会社の「粉碎植物原料を用いた圧縮成型技術」を使用した「環境に優しい植物由来のアメニティ」のプレゼンを行った「ゆめにてい」（小木ゼミ）が選ばれ、本選に出場しました。

本選は12月8日(木)に中野サンプラザで3年ぶりに対面で開催され、7大学から12チームが出場し、昭和女子大学のチームが最優秀賞に選ばれました。また本学「チームG」は東洋大学のチームとともに優秀賞を受賞しました。

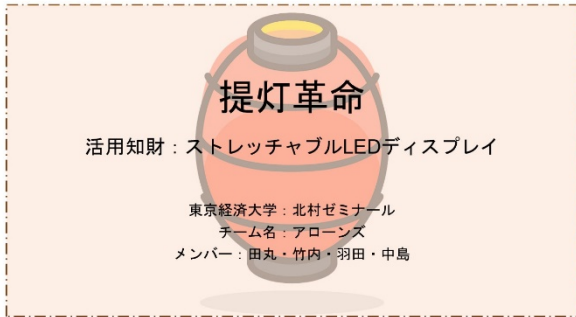
表彰式後の懇談会では、西武信用金庫の理事長などと懇談を行いました。



# 【プレゼン資料】

## 1. アローンズ

①



②

### 目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. ビジネスモデル



③

### 目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. ビジネスモデル

④

### 1. 知財概要 ~ストレッチャブルLEDディスプレイ~

従来技術	新技術
<ul style="list-style-type: none"><li>フレキシブルLEDデバイスは、一軸にしか曲がらないものが多い。</li><li>円筒型の曲面への適応が一般的。</li><li>複雑な形のモノに沿わすことが不可能。</li></ul> 	<ul style="list-style-type: none"><li>ストレッチャブルLEDディスプレイは伸縮可能。</li><li>複雑な曲面形状にも追従できる技術によって複雑な形にも追従可能。</li></ul> 

⑤

・しなる特性で従来の物の形を変えず  
**張るだけでデジタル化**

・A4サイズで100g  
従来のディスプレイに比べて非常に**軽い!**

⑥

### 目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. ビジネスモデル

⑦

### 2. 問題提起



これらの写真を見て何のお店かわかりますか？

⑧

### 2. 問題提起 ~私たちが目を付けた現象~

観光庁が行っている言語対策  
案内標識・解説看板のデジタルサイネージ化

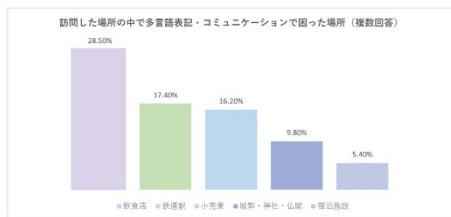
<p>多言語対応</p> <ul style="list-style-type: none"><li>案内標識の多言語化</li><li>デジタルサイネージの整備</li></ul>	<p>多言語解説</p> <ul style="list-style-type: none"><li>分かりやすく魅力的な多言語解説の整備</li></ul>
---	---

山崎・目上交通社 観光庁「観光客入国と観光誘致のための取組プランについて」



⑨

## 2. 問題提起



言語表記問題で訪日観光客が困った場所 → 飲食店

出典：国土交通省 観光庁 「訪日外国人旅行者の流入促進策における国内主要観光地に関するアンケート」 6/23

⑩

## 2. 問題提起

多言語表示・コミュニケーションに関して困った場面



出典：国土交通省 観光庁 「訪日外国人旅行者の流入促進策における国内主要観光地に関するアンケート」 6/23

多言語表記・デジタルサイネージなどでお店を見つけやすく！

⑪

## 2. 問題提起

飲食店の多言語対策も  
デジタルサイネージが必要なのは？

11

⑫

## 2. 問題提起 ~アンケート調査~



アンケート概要

調査対象：訪日観光経験のある海外の方（現在留学中のゼミの友人からの紹介）  
調査人数：41名  
調査方法：アンケート調査  
日程：アンケート 9月20日～29日

調査理由

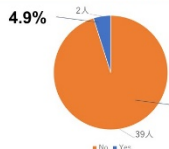
実際の程度、訪日観光客が看板をあてにしているか知るため

12

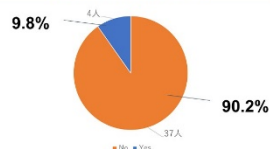
⑬

## 2. 問題提起 ~アンケート調査~

Q1.日本で飲食店を探す時、  
看板を見て探すか？



Q2.看板に書いてある情報から  
何のお店か推測できたか？



飲食店を見つける際

看板が役割を果たしていない！

13

⑭

## 2. 問題提起 ~インタビュー調査~

インタビュー概要

調査対象：訪日観光・短期留学経験のある海外の方（現在留学中のゼミの友人からの紹介）  
・オーストラリア人 24歳・女性（父韓国・母台湾）  
中学から大学1年生まで日本語専攻。今は独学で勉強を進めている。訪日回数6回  
調査方法：zoom  
日程：9月27日

アンケート結果を深堀

- ・訪日観光客が日本の看板についてどう思っているのか。
- ・飲食店をどのように探しているのか。

14

⑮

## 2. 問題提起 ~インタビュー調査~



- 1) 訪日観光客が日本の看板についてどう思っているのか。
- 2) 飲食店をどのように探しているのか。

- ・日本語が読めない人でも看板からその場所の雰囲気はわかる。
- ・何のお店なのか推測はできないため実際に料理を見る必要がある。
- ・飲食店は地図アプリで探すけど本当は街ぶらしたい！！



15

⑯

## 2. 問題提起



動画や複数の画像の切り替え表示でより多くの情報を伝えられる

デジタルサイネージで対応

日本らしさのあるお店では景観を損なってしまふ

16

17

## 2. 問題提起 ~まとめ~



観光しやすさで重要になるのは  
デジタルサイネージ化

訪日観光客の中には街ブラを望む声!

でも飲食店では景観を壊すため進んでいない

だから求められているのは  
日本の景観になじむデジタルサイネージ!



17

18

## 目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. ビジネスモデル

18

19

デジタル提灯型サイネージ

**提灯革命**

19

20

## 3. アイデア概要

日本の伝統を新しい形に・・・  
古風なお店をグローバルに・・・

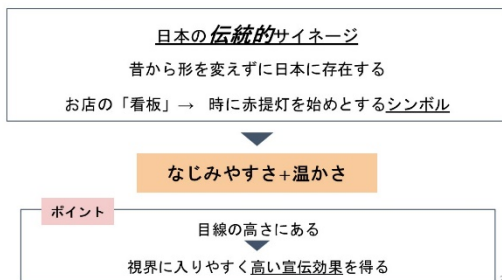
デジタル提灯型サイネージ

⇒メニュー表記・多言語表記で訪日観光客が  
わかりやすく

20

21

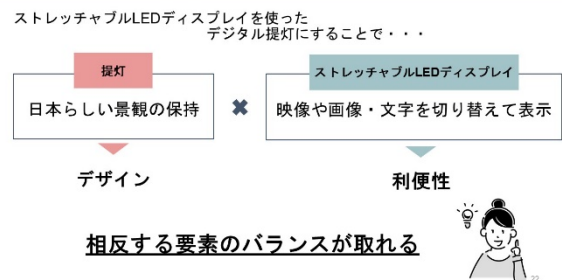
## 3. アイデア概要 ~提灯にした理由~



21

22

## 3. アイデア概要



22

23

## 目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. ビジネスモデル

23

24

## 4. アイデア詳細 ~提灯革命の構造説明~

ストレッチャブルLEDディスプレイ

提灯の中にコントロール基盤を内蔵

<HDMIの場合>

- 送信機+コントロール基盤組み込み
- HDMIで送信機と通信

<無線の場合>

- Wi-Fiモジュール+コントロール基盤組み込み
- Wi-Fiで送信機と通信

電源：バッテリー・コンセント  
送信機：スマホ・タブレット・パソコン

24

25

#### 4. アイデア詳細

##### 表示映像

店名や商品名が様々な言語に代わる映像や、商品の写真の映像、

##### 映像作成

顧客が映し出したいと考える映像・画像・文字を映像制作会社に依頼し、デザイナーと共に顧客の要望に沿って作成する。

表示例



25

26

#### 4. アイデア詳細 ~既存商品との比較~

	提灯革命	従来の提灯	従来のデジタルサイネージ
表示内容	○	×	○
雰囲気	◎	◎	×
重量	○	○	×
ランニングコスト	△	○	○
導入コスト	△	○	△

26

27

#### 4. アイデア詳細



27

28

#### 5. ビジネスモデル ~国分寺市商工会議所職員へヒアリング~

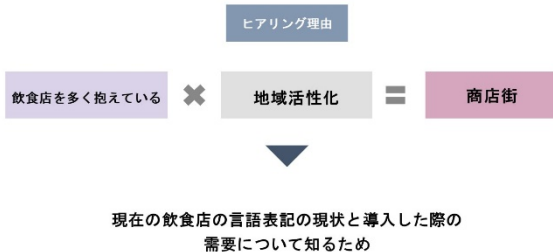
##### ヒアリング概要

調査対象：国分寺商工会  
 調査人数：2名  
 調査実施日：2022年9月21日  
 調査方法：インタビュー調査  
 調査内容：・アイデアの商店街での需要  
 ・商店街の訪日観光客への対応  
 ・コスト面（商工会の支援について）  
 ・商店街の現状  
 ※調査の詳細は巻末付録に記載

28

29

#### 5. ビジネスモデル ~国分寺市商工会議所職員へヒアリング~



29

30

#### 5. ビジネスモデル ~国分寺市商工会議所職員へヒアリング~

1) 商店街は訪日観光客を視野に入れていますか？

2) 国分寺商店街ではどれほどのお店が提灯を使用していますか？

・国分寺はWi-Fiが弱いから訪日観光客向けの対策はあまりしてない。呼び込むためのアイデアに使える。

・提灯をついている店舗は国分寺だと20店舗くらいだが、お店の雰囲気を崩さないデザインなら設置店舗を増やせるかも。

・この事業なら都や市から補助金ができるかも。

30

31

#### 5. ビジネスモデル ~国分寺市市商工会議所職員へヒアリング~

##### 補助金

##### ○商店街チャレンジ戦略支援事業

商店街等が行うイベント事業、また街路灯設置、ホームページ作成、ポイントカードの導入等の活性化事業に対し、支援を行います。

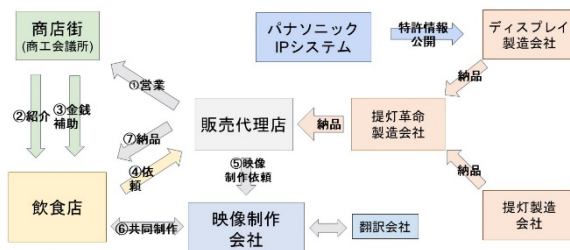
- ・対象者
  - (1) 商店街及び商店街の連合会
  - (2) 商工会、商工会議所
- ・活性化事業
- 事業区分 多言語対応事業
- 都補助率 1/2以内
- 都補助限度額 500万円



31

32

#### 5. ビジネスモデル





33

私たちはこの案で飲食店の言語対策も  
デジタルサイネージを使って解決できると考えます。  
私たちと一緒に提灯革命を起こしましょう！

34

### 参考文献・巻末付録

#### 【参考文献】

- ・国土交通省 観光庁 「訪日外国人旅行者の受入環境整備における国内の多言語対応に関するアンケート」  
<https://www.mlit.go.jp/policy/shinikakai/content/001389565.pdf> (最終閲覧日 2022年10月3日)
- ・国土交通省 観光庁 「感染拡大防止と観光需要回復のための政策 プランについて」  
<https://www.mlit.go.jp/common/001226100.pdf> (最終閲覧日 2022年10月3日)
- ・公益財団法人日本交通公社 「DBJ・JTBF アジア・欧米圏 訪日外国人旅行者の意向調査 (第3回 新型コロナウイルス感染症 特別調査)」  
<https://www.dbj.jp/upload/investigate/docs/4f5b09690b494cd1baea1189681ca5d1.pdf> (最終閲覧日 2022年10月3日)

#### 【巻末付録】

- ・商工会とアレンジシート  
[商工会連邦へのアレンジシート](#)

## 2. チームG

①

簡単プライバシー保護！  
フラットパツ君★

チームG 【若泉・池上・伊藤・海沼】

②

目次

1. 避難所の現状
2. アイデアイメージ
3. 導入までの流れ
4. フラットパツ君のメリット
5. 今後の展望
6. 参考文献・参考URL

③

### 1. 避難所の現状

避難所生活における各生活環境要素に対する愁訴率

生活環境要素	愁訴率
生活空間の広さ	約65%
プライバシーの確保	48.8%
風呂	約55%
避難所の温度	約50%
トイレ	約45%
音	約40%

約半数が不満

出典: コトバンク HP  
永幡他「避難所における生活環境の問題とストレスとの関係について」

④

### 1. 避難所の現状

論文より  
多くの人々が密集する避難所において  
ストレスなどによる災害関連死は問題となっている  
藤沢 (2012)

災害関連死  
建物の倒壊など災害の被害によって  
避難所で病気の発症や疲労など

東日本大震災  
約4000人が災害関連死

災害関連死が起こる原因  
○エコノミー症候群  
○慣れない避難所でのストレス

出典: 日本ケアフィット共育機構「災害関連死について」  
HUFFPOST HP「「難民」の避難所は変わったのか？ 欧米との差は歴然【東日本大震災10年】」

⑤

### 1. 避難所の現状

スフィア基準より  
1人あたり最低 3.5㎡ の居住スペース

例: 東日本大震災時(岩手県の避難所平均)

発災日 1人当たりの面積(道路や共用部分を含む)は約1.0㎡  
2か月後 1人当たりの面積約2.0㎡  
3か月後 1人当たりの面積約3.0㎡

3か月経っても  
スフィア基準を  
満たしていない

出典: スフィアハンドブック「人道憲章と人道支援における最低基準」

⑥

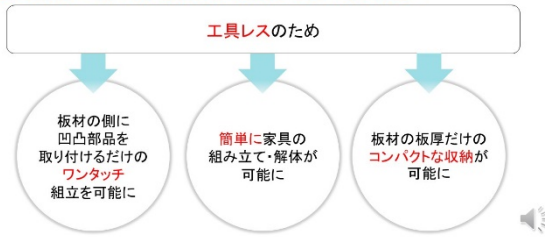
提案

簡単プライバシー保護！  
フラットパツ君★

⑦

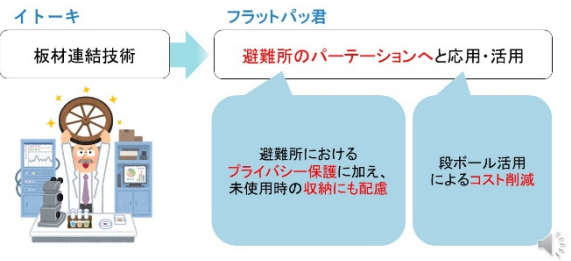
## 2. アイデアイメージ

特許の説明 ~簡単組立、解体が可能なフラットパック家具~



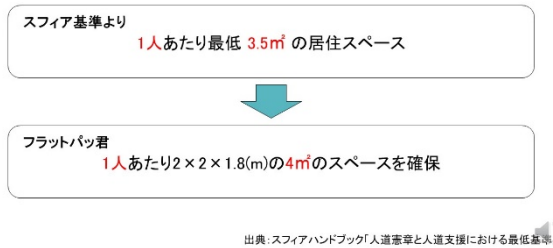
⑧

## 2. アイデアイメージ



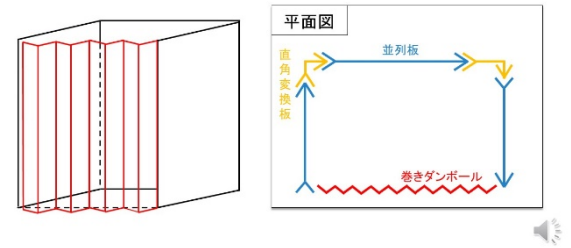
⑨

## 2. アイデアイメージ



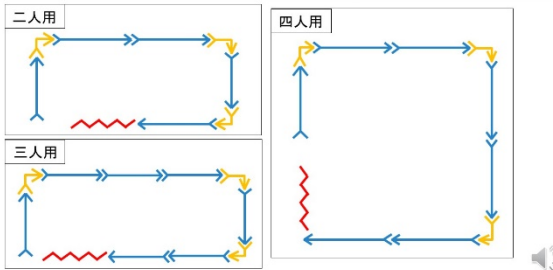
⑩

## 2. アイデアイメージ



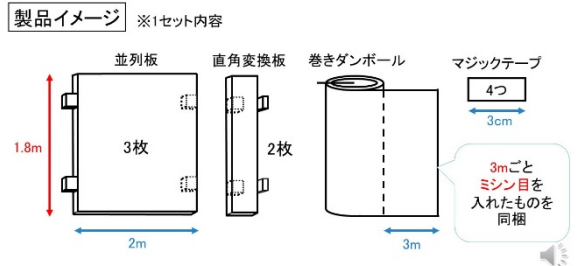
⑪

## 2. アイデアイメージ



⑫

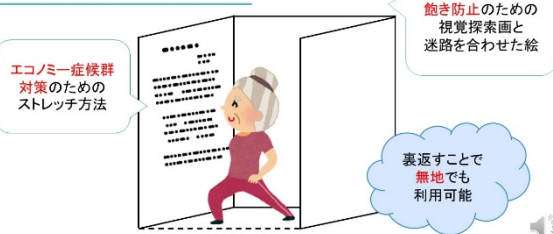
## 2. アイデアイメージ



⑬

## 2. アイデアイメージ

快適な避難所生活を送るために



⑭

## 2. アイデアイメージ

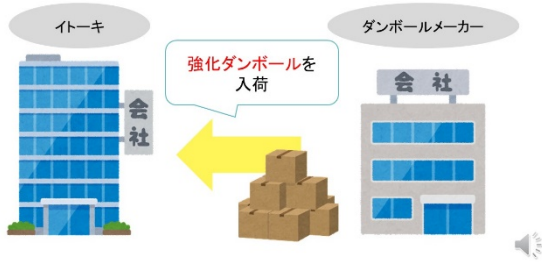
視覚探索画とは...

細かくたくさんの絵柄が描かれていたり、散りばめられたりなどとしていてその中から特定の絵柄を探し出す遊びができる絵



15

### 3. 導入までの流れ



16

### 3. 導入までの流れ



17

### 3. 導入までの流れ



18

### 3. 導入までの流れ ~避難所での活用~



19

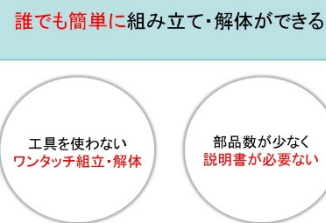
### 3. 導入までの流れ ~コストについて~

#### 費用イメージ



20

### 4. フラットパッ君のメリット①



21

### 4. フラットパッ君のメリット②

人数の増減に対応できる



22

### 4. フラットパッ君のメリット③

プライバシー保護された環境づくり



23

#### 4. フラットパツ君のメリット④

資材の無駄を減らすことができる



24

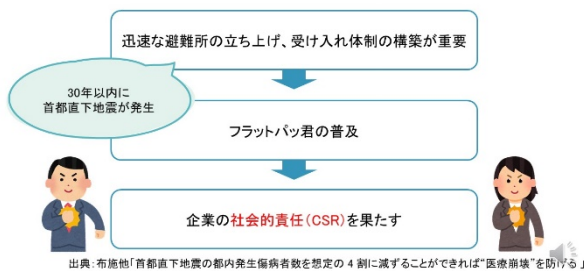
#### 4. フラットパツ君のメリット⑤

快適な避難所生活を送れる



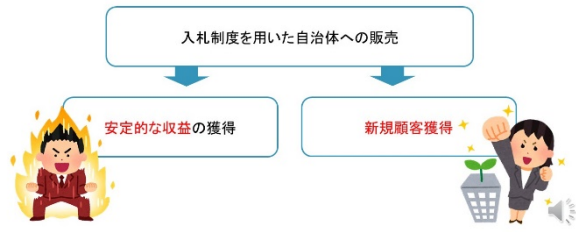
25

#### 5. 今後の展望



26

#### 5. 今後の展望



27

#### 6. 参考文献

- ・永種他「避難所における生活環境の問題とストレスとの関係について」
- ・日本ケアフィット共育機構「災害関連死について」
- ・スフィアハンドブック「人道基準と人道支援における最低基準」
- ・布施他「首都直下地震の都内発生傷病者数を想定4割に減らすことができれば“医療崩壊”を防げる」

28

#### 6. 参考URL

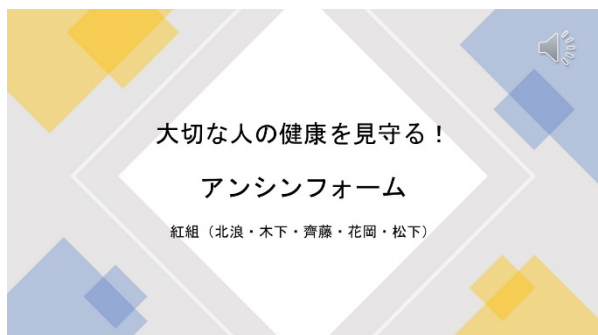
- ・HUFFPOST HP「「雑魚寝」の避難所は変わったのか？欧米との差は歴然【東日本大震災10年】」  
[https://www.huffpost.jp/entry/story.jp\\_602f4583c5b6cc8bbf3a78c6](https://www.huffpost.jp/entry/story.jp_602f4583c5b6cc8bbf3a78c6)
- ・HUFFPOST HP「避難所で住行為を強要、DVが悪化…被災地であった女性への暴力その後【東日本大震災】」  
[https://www.huffpost.jp/entry/story.jp\\_60416a92c5b6813cec15c66a2](https://www.huffpost.jp/entry/story.jp_60416a92c5b6813cec15c66a2)
- ・五十嵐政博ール株式会社 HP  
[https://www.danbo-nu.com/mitumori/t\\_mitsu.php?bt=D&od=new](https://www.danbo-nu.com/mitumori/t_mitsu.php?bt=D&od=new)
- ・株式会社ミヤザワ HP  
<https://www.miyazawa-inc.com/business/cardboard/kyoka/>
- ・コトバンク HP  
<https://kotobank.jp/word/壁紙-527110>
- ・IKOYA HP「絵探し遊びで観察力を育む見つける・探す楽しい絵探し絵本の世界」  
<https://irova.online/column/001/?p=1230>
- ・小学館 HP「ポケット版 1 SPY ミッケ！」  
<https://www.shogakukan.co.jp/books/09726721>
- ・フレーベル館 HP「ポケット判 NEWウォーリーをさがせ！」  
<https://www.freibel-kan.co.jp/book/detail/9784577049060/>

29

ご清聴  
ありがとうございました

### 3. 紅組

①

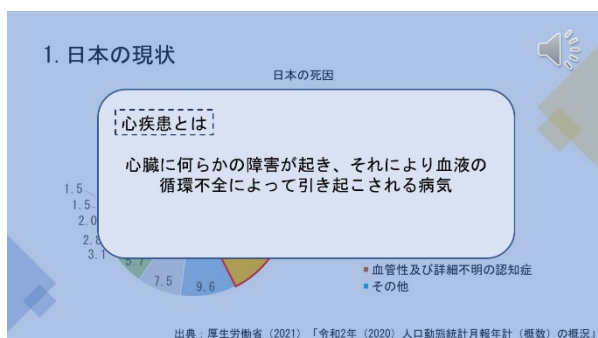


②

#### 目次

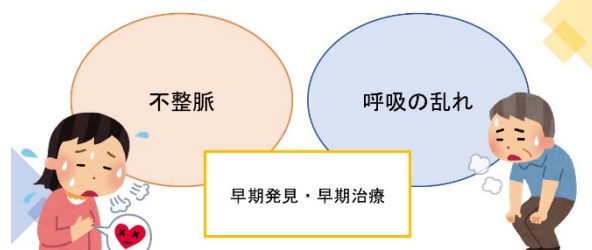
1. 日本の現状
2. 提案
3. アイデアイメージ
4. 導入までの流れ
5. アンシンフォームのメリット
6. 今後の展望

③



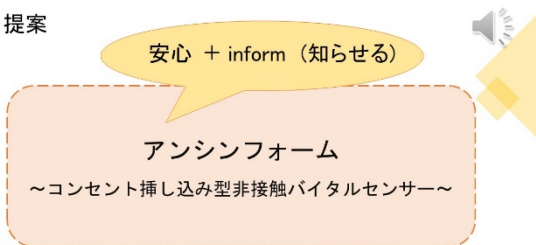
④

#### 1. 日本の現状



⑤

#### 2. 提案



⑥

#### 定義

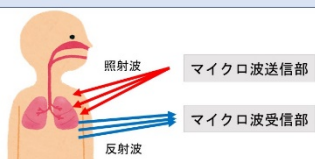
アンシンフォームによるバイタル観測の被験者 ⇒ 対象者  
ex) 離れて暮らす高齢者の家族、高齢者施設の入居者、患者

蓄積されたデータ、異常通知の受信 ⇒ 受信者  
ex) 家族、高齢者施設、病院

⑦

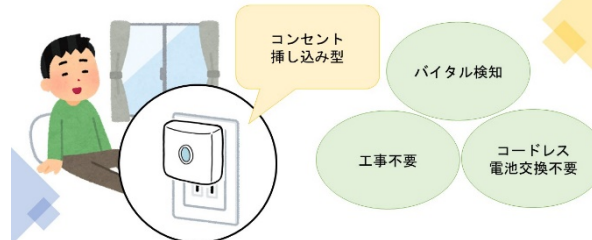
#### 非接触バイタルセンサーとは

人体に微弱なマイクロ波を照射し、その反射波の変化量から呼吸・心拍・体動を計測する技術



⑧

#### 3. アイデアイメージ





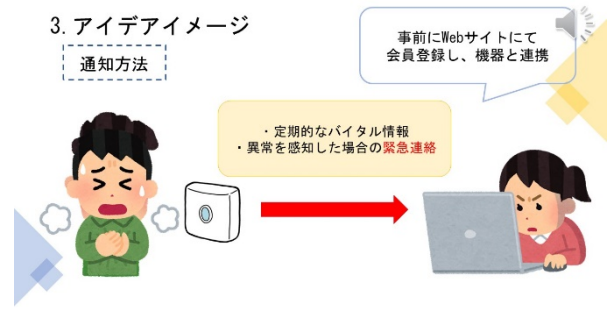
⑨

### 3. アイデアイメージ



⑩

### 3. アイデアイメージ



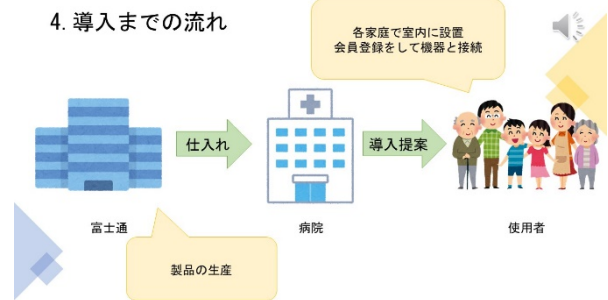
⑪

### 3. アイデアイメージ



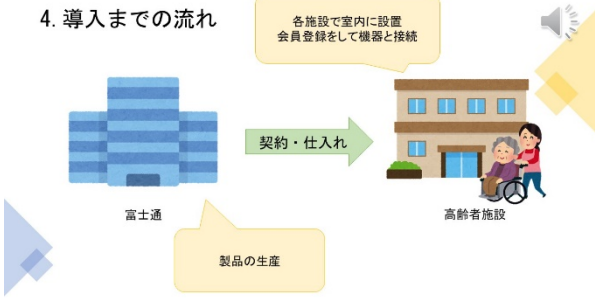
⑫

### 4. 導入までの流れ



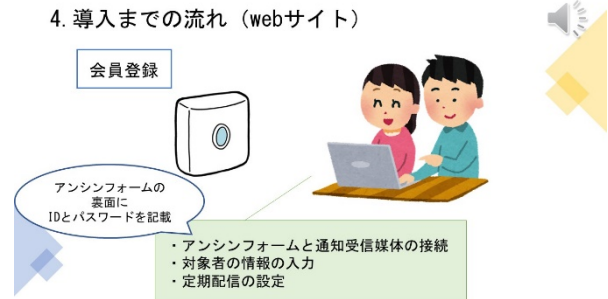
⑬

### 4. 導入までの流れ



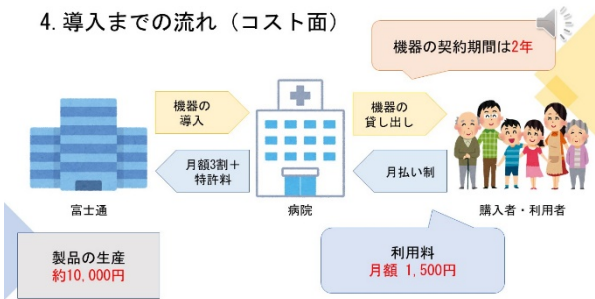
⑭

### 4. 導入までの流れ (webサイト)



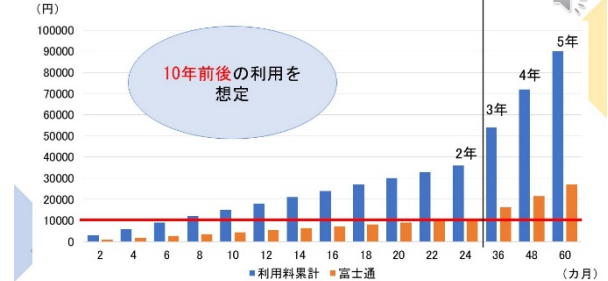
⑮

### 4. 導入までの流れ (コスト面)



⑯

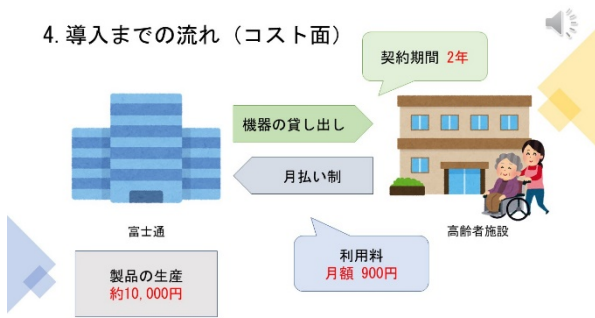
### 一人当たりの利用料予測





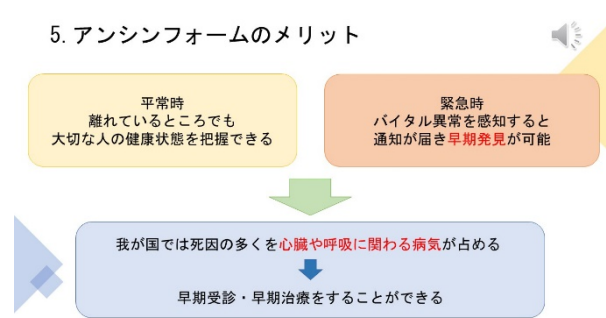
17

#### 4. 導入までの流れ（コスト面）



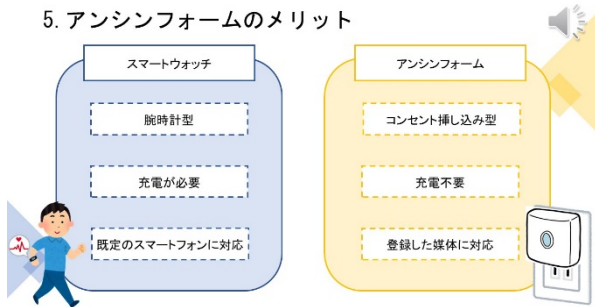
18

#### 5. アンシンフォームのメリット



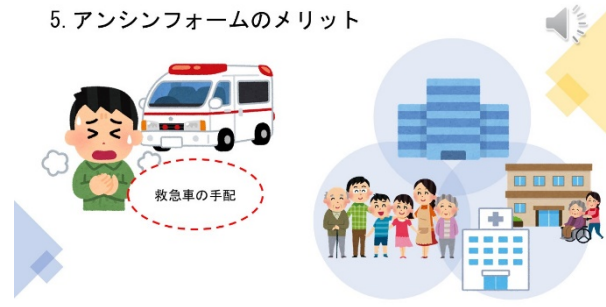
19

#### 5. アンシンフォームのメリット



20

#### 5. アンシンフォームのメリット

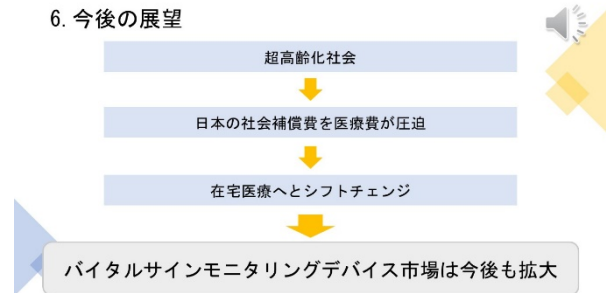


21



22

#### 6. 今後の展望



23



24

#### 参考URL

- PRTIMES HP「バイタルサインモニタリングデバイス市場、2021年から2026年の間に6.6%のCAGRで成長見込み」（最終閲覧日：2022/9/17）  
[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000002623\\_000071640.html](https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000002623_000071640.html)
- メドアグリケアグループHP「在宅医療で日本が抱える問題はこれ！！」（最終閲覧日：2022/9/17）  
<http://www.medagricare.jp/2019/09/13/%E5%9C%A8%E5%AE%85%E5%8C%BB%E7%99%82%E3%81%A7%E6%97%A5%E6%9C%A3%E3%81%8C%E6%8A%B1%E3%81%88%E3%82%8B%E5%95%8F%E9%A1%8C%E7%82%B9%E3%81%AF%E3%81%93%E3%82%8C%E3%82%8F%E3%81%8C%E5%95%8F%E9%A1%8C%E7%82%B9%E3%82%92/>
- 富士通コンポーネントHP「カレアコーポレーションと富士通コンポーネント、非接触型バイタル感知技術を共同開発」（最終閲覧日：2022/9/26）  
<https://www.fcl.fujitsu.com/resources/news/press-releases/2021/20210301.html>
- 富士通コンポーネントHP「非接触で人の脈波を計測・解析し、感情を推定するセンサーを開発」（最終閲覧日：2022/9/26）  
<https://www.fcl.fujitsu.com/resources/news/press-releases/2022/20220906.html>

## 4. ゆめにてい

①



②

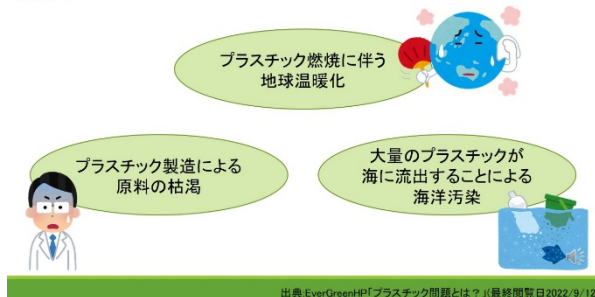
### 目次

1. プラスチック問題の現状
2. プラスチック製アメニティの使用による影響
3. 「ゆめにてい」の提案
4. ビジネスモデル
5. コスト
6. ゆめにていのメリット
7. まとめ



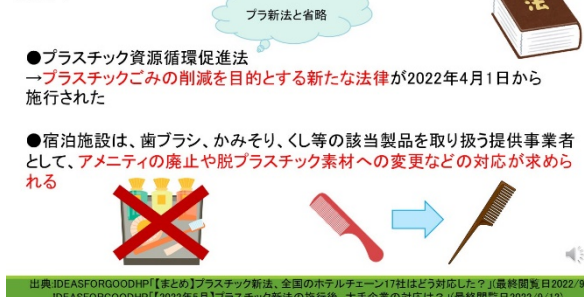
③

### 現状



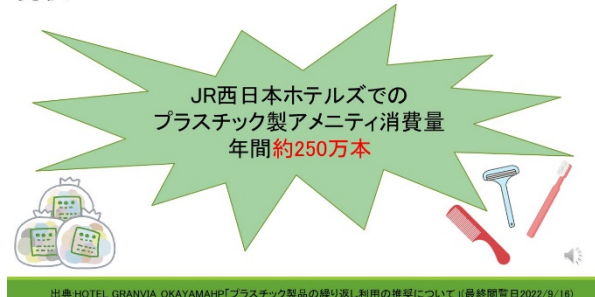
④

### 現状



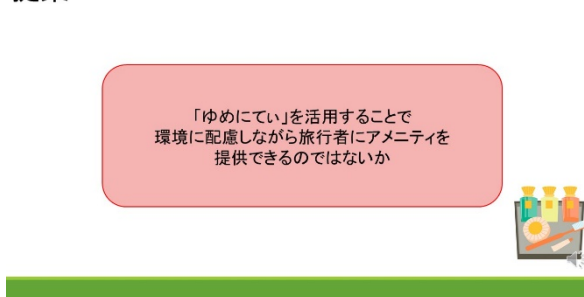
⑤

### 現状



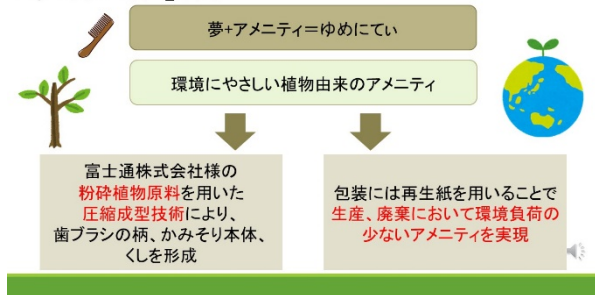
⑥

### 提案



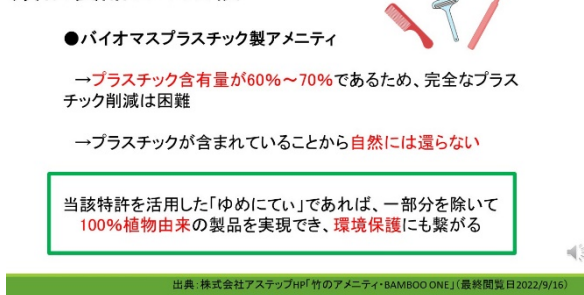
⑦

### 「ゆめにてい」とは



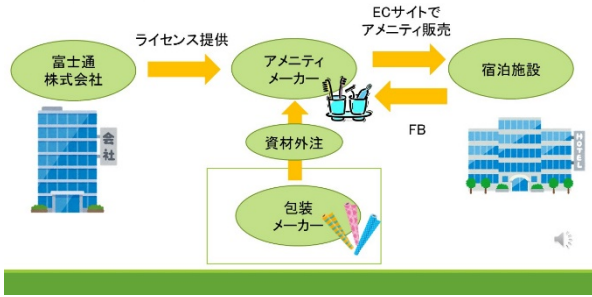
⑧

### 類似製品との比較



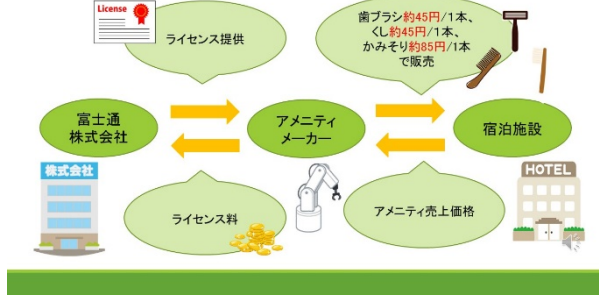
⑨

### ビジネスモデル



⑩

### コスト



⑪

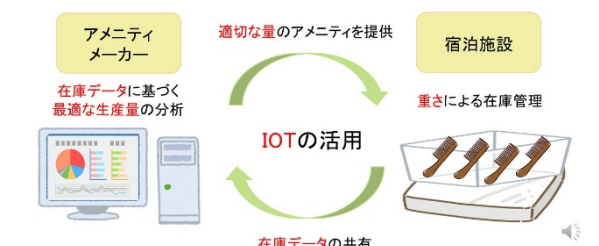
### インタビュー調査

実施日：2022年9月29日  
対象：小田急リゾート 箱根ゆとわ  
手段：メール  
質問内容：プラスチック新法に当たり、現在導入しているアメニティの素材変更などを検討したか。  
回答：すでに実施している。  
素材変更によるコスト増加を抑えるため、バイキング形式を取り、様子見で発注したところ、想定以上にアメニティが消費され、品薄になり、コスト削減にはつながらなかった。

出典：インタビュー調査より

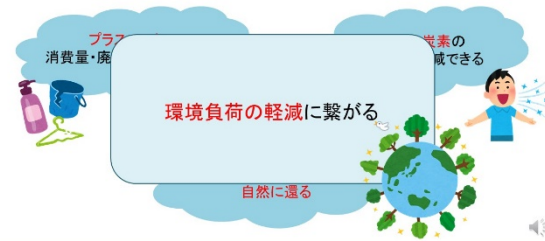
⑫

### IOTの活用



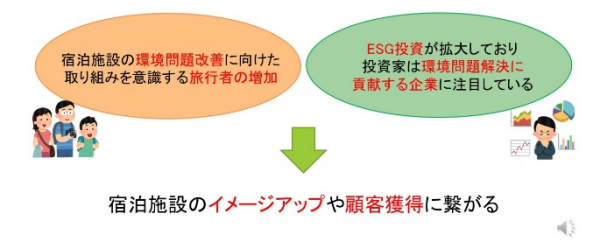
⑬

### メリット①



⑭

### メリット②



出典：PRTIMESH「ホテル旅館に対する旅行者意識調査」最終閲覧日2022/9/16

⑮

### アイデアのまとめ

Four boxes summarizing ideas:  
1. 100%植物由来のアメニティで環境負荷を軽減 (Reduce environmental load with 100% plant-based amenities)  
2. 宿泊施設のイメージアップに繋がる (Leads to image improvement at accommodation facilities)  
3. IOT活用による適切な在庫管理 (Appropriate inventory management using IoT)  
4. 宿泊客の需要に応えつつ持続可能な社会の形成に貢献できる (Contribute to forming a sustainable society while responding to guest needs)

⑯

### 参考URL

SusproHP (最終閲覧日2022/9/05) <https://sus-progoods.co.jp/columns/2082>  
GreenpeaceHP「プラスチック新法とは?」(最終閲覧日2022/9/05) <https://www.greenpeace.org/japan/sustainable-story/2022/09/30/56393/>  
IDEASFORGOODHP「まとめ」プラスチック新法、全国のホテルチェーン17社はどうか対応した?」(最終閲覧日2022/9/12) <https://ideasforgood.jp/matome/plastic-laws-hotels/>  
IDEASFORGOODHP「【2022年5月】プラスチック新法の施行後、大手企業の対応は?」(最終閲覧日2022/9/12) <https://ideasforgood.jp/matome/plastic-laws-corporates/>  
EverGreenHP「プラスチック問題とは?」(最終閲覧日2022/9/12) [https://www.egmkt.co.jp/column/consumer/20210730\\_EG\\_129.html](https://www.egmkt.co.jp/column/consumer/20210730_EG_129.html)  
HOTEL GRANVIA OKAYAMAHP「プラスチック製品の繰り返し利用の推奨について」(最終閲覧日2022/9/16) <https://www.granvia-oka.co.jp/stay/news-stay/20043/>  
株式会社アステップHP「竹のアメニティ・BAMBOO ONE」(最終閲覧日2022/9/16) <https://take1ban.com/bamboone.html>

⑰

## 参考URL

PRTIMESHIP「ホテル旅館に対する旅行者意識調査」(最終閲覧日2022/9/16)  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000137.000032175.html>  
ニッセイ基礎研究所HP「都道府県別にみた宿泊施設の稼働率予測」(最終閲覧日2022/9/19)  
<https://www.nii-research.co.jp/report/detail/id=60899?no=3&site=nl>  
マインHP「ホテルアメニティのバイオマス商品」(最終閲覧日2022/9/19)  
<https://mine-shop.jp/?mode=grp&gid=2546162>

⑱





## IV. 学生の社会貢献活動

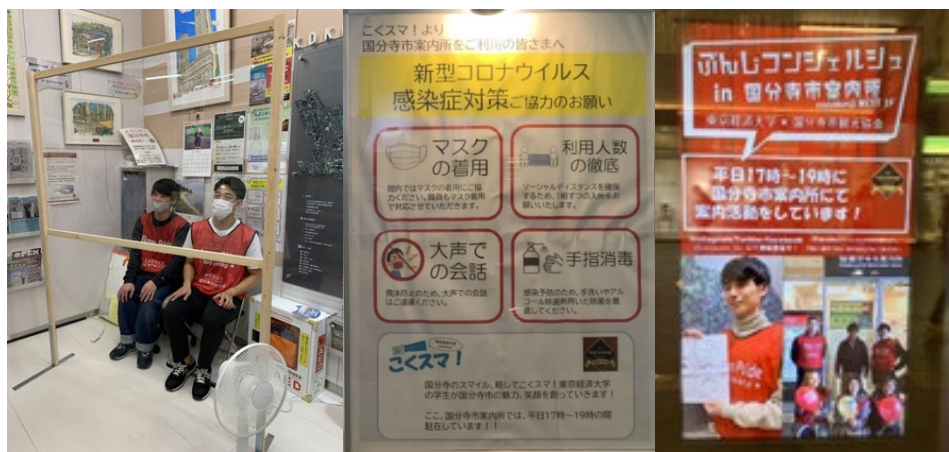
### 1. ぶんじコンシェルジュ（こくスマ！）

【活動団体】こくスマ！（地域ボランティアサークル）

【活動日時】月曜～金曜、17時～19時

【活動場所】国分寺市案内所（JR中央線国分寺駅コンコース内）

こくぶんじ観光まちづくり協会が行う講習に参加し、「ぶんじコンシェルジュ」として認定された学生が市民や国分寺を訪れる人々に国分寺の魅力やイベント情報を発信する活動を行っています。今年度も新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて活動を行いました。



### 2. 「国分寺物語」

【活動団体】小木紀親ゼミ（経営学部）

Webサイト「国分寺物語」の企画・運営・執筆・情報配信（およそ月に1回ほど、ゼミ学生により Facebook や twitter の更新）を行いました。



### 3. キニョン東経大店の販売促進《東経大名物パン開発プロジェクト》

【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ キニョンチーム

鈴木特別ゼミでは『実社会における問題解決力を鍛える』をテーマに掲げています。

キニョンチームは葵陵会館2階のキニョン東経大店にご協力いただき活動を行っています。

#### ①東経大名物パンプロジェクト「新作パン開発」

【アンケート実施期間】 5月31日(火)～6月14日(火)

本校の学生や教職員向けに学内のパンのニーズを測り「より多くの方々においしいパンを提供すること」を目的としたオンラインアンケートを実施。その結果をもとにキニョン東経大店と新作パンの共同開発を行いました。

#### ○新作パン「もちりチーズチョコパン」

【販売期間】11月1日(火)～11月30日(水)

【販売価格】200円(税込)



#### ②パン総選挙

【アンケート実施期間】 10月24日(月)～11月9日(水)

本校の学生や教職員向けにキニョン東経大の人気パンを決めるアンケートを実施しました。人気上位に選ばれたパンは11月29日(火)、11月30日(水)に行われた「いちょうの下で外販祭り」にて販売されました。

#### ③外 販

・「虹の外販祭り」

【開催日程】 6月22日(水)、6月23日(木) (昼休み)

葵陵会館前でキニョンの人気パンの販売を行いました。

購入者先着20名にコーヒーの配布やオリジナル缶バッジプレゼント等の企画を行いました。





・「イチョウの下で外販祭り」

【開催日程】11月29日(火)、11月30日(水) 昼休み

葵陵会館前にてパン総選挙で人気上位となったパン（紅茶スコーン・クリームパン・塩パン）と東経大名物パンプロジェクトで開発された11月限定の新作パン「もっちりチーズチョコパン」の販売を行いました。また、購入者先着20名に紅茶の配布を行いました。



4. こくフェス 2022

【活動団体】こくスマ！（地域ボランティアサークル）、Clover（ボランティアサークル）

【活動日時】5月28日(土)、5月29日(日)

【活動場所】国分寺市内各地

「こくフェス」は、今年度が初開催の音楽フェス。『音楽の力で国分寺をもっと元気に！』をテーマに、国分寺市内全域の各所で音楽イベントが行われました。

こくスマ！は、企画段階から参加し、フェス運営に携わりました。本学の音楽サークル10団体が出演し、ボランティアサークル「Clover」も当日の運営スタッフとして約30名が参加。また、本学の有志学生も光公民館や本多公民館に演奏者として出演しました。



## 5. 障がい者団体とのコラボ「スイーツ協働販売実践活動」

【活動団体】尾崎寛直ゼミ（経済学部）

毎年定期的に障害者団体との協働により葵陵会館前で販売活動を行っている尾崎ゼミが、今年度も販売を行いました。尾崎ゼミでは、障がい者の就労支援を研究課題とし、国分寺市障害者センターとのコラボ事業を通して、障がいについての認識を養うとともに、販売などを通して経済的な視点も養う事を目的としています。

### ① どーむ班

【販売日程】①販売日 6月16日(木) ②販売日 11月2日(水)

社会福祉法人万里の里の関連施設「スイーツいずみ」で、障がいのある方々が製造したシフォンケーキやクッキーなどの焼き菓子の販売を行っています。



### ③ オハナ班

【販売日程】①申込締切日 6月15日(水) ②受渡日 6月24日(金)

国分寺新町にあるNPO法人 ohana のオハナ農園で、障がいのある方々が無農薬で野菜や果物を育て、それらを材料にして作ったパウンドケーキの販売を行っています。





## 6. Table For Two

【活動団体】 小木紀親ゼミ（経営学部）

今年度も東京経済大学生協同組合とコラボして「Table For Two」に取り組みました。

Table For Two (TFT) とは、発展途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病を同時に解決する運動です。生協での TFT ランチャー食購入につき 20 円が寄付され、発展途上国の子供たちの給食一食分となります。

《え、もしかしてハワイ来た？ ジューシーロコモコ丼》

【販売期間】 6月27日(月)～7月1日(金)

- ・価格：500 円 (480 円+寄付金 20 円)
- ・熱量：846 kcal
- ・アレルギー：卵・小麦・乳・牛肉・大豆・鶏肉

《定番の味にアップデートが！？ ユッケ風ネギトロ丼》

【販売期間】 7月12日(火)～7月16日(土)

- ・価格：500 円 (480 円+寄付金 20 円)
- ・熱量：846 kcal
- ・アレルギー：卵・小麦・乳・牛肉・大豆・鶏肉

え、もしかしてハワイ来た？

### ジューシーロコモコ丼

アレルゲン  
卵  
小麦・牛肉  
乳・豚肉  
大豆・鶏肉

**846kcal**

期間限定  
6/27 → 7/1  
丼  
500円  
うち寄付金 20円

ミルククーポン or キャンバスクーポンご利用で味噌汁付

小木ゼミ  
×  
TFT  
×  
生協

※アレルギーは特定原材料とそれに準じるもの28品目で提示しています。

定番の味にアップデートが！？

### ユッケ風ネギトロ丼

アレルゲン  
卵  
小麦・鮭  
大豆・鯖  
えび・ごま  
かに・いくら  
いか・あわび

**662kcal**

今週限定  
500円  
うち寄付金 20円

ミルククーポン or キャンバスクーポンご利用で味噌汁付  
辛いのが苦手な方は注文時に言うともろえませす！

小木ゼミ  
×  
TFT  
×  
生協

※アレルギーは特定原材料とそれに準じるもの28品目で提示しています。

## 7. こくスマ！オンステージ

【活動団体】こくスマ！（地域ボランティアサークル）

2021年に誕生した「国分寺駅北口駅前広場」を盛り上げるイベントとして「こくスマ！オンステージ」を2022年度も7月16日（土）に開催し、本校のグリークラブが演奏を行いました。



## 8. ホッチ誕生10周年記念イベント（こくスマ！）

【活動団体】こくスマ！（地域ボランティアサークル）

【開催日程】8月26日（金）～8月28日（日）

【開催場所】セレオ国分寺9階 インドアガーデン

国分寺市の公式イメージキャラクター「ホッチ」の誕生10周年を記念して、国分寺市は8月26日（金）～28日（日）にかけてcocobunji プラザ、セレオ国分寺や国分寺マルイの催事場にてイベントを開催しました。こくスマ！はセレオ会場を担当しホッチの缶バッジづくりワークショップを行いました。



## 9. 「子どもフェスティバル」

【活動団体】常森祐介ゼミ（現代法学部）有志メンバー

【開催日程】9月3日（土）

【開催場所】本多公民館

年金や医療、介護など、生き方やライフスタイルに直接関わる仕組みである社会保障制度を研究する現代法学部の常森ゼミが、9月3日（土）に「子どもフェスティバル」を本多公民館で開催しました。

開催目的は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により人との交流の機会が減り、地域の繋がりが弱まっている中、子ども食堂の開催を通して、子どもや子育て世帯が相互にコミュニケーションをはかること

のできる場を提供したいと考えたからです。

本来であれば「子ども食堂」の実施をするところ、飲食時は感染拡大の懸念があることから、ゲームコーナー等、遊びを中心とした交流の場を提供するという形で行いました。



## 10. 葵祭

【開催日程】10月29日(土)、10月30日(日)

3年ぶりに対面で開催された「葵祭」(本学大学祭)でこくスマ!がフリーマーケットを常森ゼミがバザーを行いました。

こくスマ!のフリーマーケットと射的の収益金、常森ゼミのバザーによる収益金の全額が国分寺市社会福祉協議会に寄付されました。

### ① フリーマーケット (こくスマ!)

【場所】葵陵会館1階食堂スペース (入り口側)

- ・フリーマーケット：教職員などに呼びかけを行い集まった品物の販売
- ・射的：1回(5球)50円





## ② 鈴木恒雄ゼミ（経済学部）

【場所】 葵陵会館 1 階食堂スペース（奥側）

- ・イントロクイズ



## ③ 鈴木恒雄特別ゼミ

【場所】 葵陵会館 2 階

- ・大正浪漫喫茶
- ・ここで見つける他生の縁



## ④ 常森祐介ゼミ（現代法学部）

【場所】 葵陵会館 1 階パソコンスペース

- ・バザー 教職員に呼び掛けて集まった品物（洋服等）でバザーを行いました。  
バザーの売上金は国分寺市社会福祉協議会に寄付を行いました。





### ⑤ 小木紀親ゼミ（経営学部）

【場所】模擬店出店スペース（1号館前）

- ・じゃがバター（300円）
- ・ぶんぶんキャラベリー（400円）
- ・ブルーベリージャム（900円）の販売



## 11. 立川南フェスタ 2022

【活動団体】鈴木恒雄ゼミ（経済学部）立川班

【主催】立川南フェスタ実行委員会

### ① 立川街ゼミ

【開催日程】11月6日(日) 街ゼミ開催期間：11月1日(火)～11月23日(水・祝)

【開催場所】立川市子ども未来センター 地下1階

【内容】講座『大学生と作るペーパークラフト体験』

「プロが教える商人カルチャー 第8回立川南口街ゼミ」にて鈴木ゼミの学生が、企画運営から参加して、11月6日（日）に講座『大学生と一緒に作るペーパークラフト体験』を行いました。

講座には小学生12組が参加しました。鈴木ゼミ立川班が行っている、立川でのメタバースを使った取り組みのなかからスピンアウトさせたイベントとして行われました。



## ②立川南フェスタ 2022「たちモンクエスト」

【開催日程】11月23日(水・祝)

【開催場所】アレアレア 2 3F アレアスタジオ (本部参加受付会場)

イベントにて鈴木ゼミ立川班の学生がイベント運営として携わりました。「たちモン」とは、立川南口商店街連合会が考案した商店街、商店をモンスター化して作るトレーディングカードです。

## 1 2. こくめしプロジェクト

【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ

【開催期間】11月14日(月)～12月4日(日)

鈴木特別ゼミ「こくめし」チームは、国分寺市商工会の協力を得て、市内の飲食店が共通メニューをアレンジして提供する「こくめし」プロジェクトを5年前から企画・運営しています。

5回目となる今回は「丼」を共通メニューとして17店舗の参加を得ました。本年も新型コロナウイルス感染症対策として昨年に引き続きテイクアウトも提案も行き、スタンプラリーや食事券(先着20名)とオリジナルボールペンのプレゼントなどを行いました。



## 1 3. 国分寺お店大賞

【活動団体】鈴木恒雄ゼミ (経済学部)

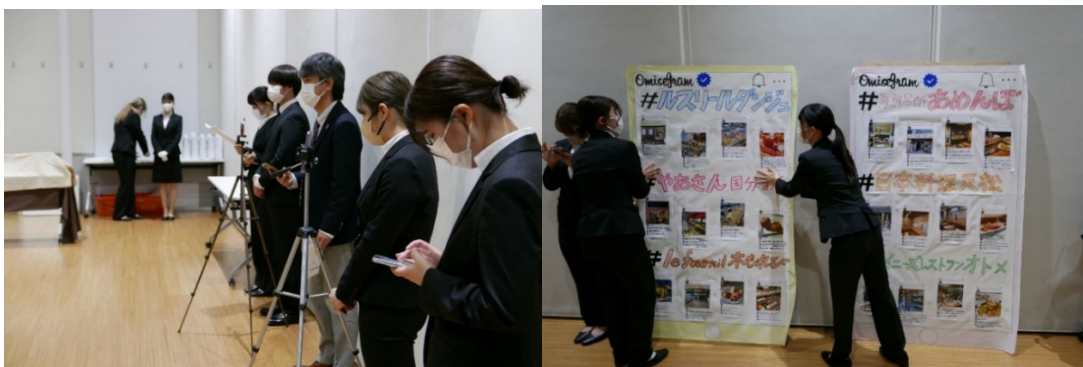
【開催期間】表彰式 11月19日(土)

【開催場所】cocobunji プラザ5階 リオンホール (Instagramでライブ配信)



鈴木ゼミと国分寺市商工会との協業で企画・運営されている「国分寺お店大賞」は2022年度に5回目を迎えました。

事前に学内の教室で国分寺商工会と表彰式のリハーサルを行った上で、11月19日(土)にcocobunjiプラザ5階のリオンホールで商工会長、市長および学長がプレゼンターとなり、表彰式が行われました。表彰式の様子は、インスタグラムにてライブ配信されました。



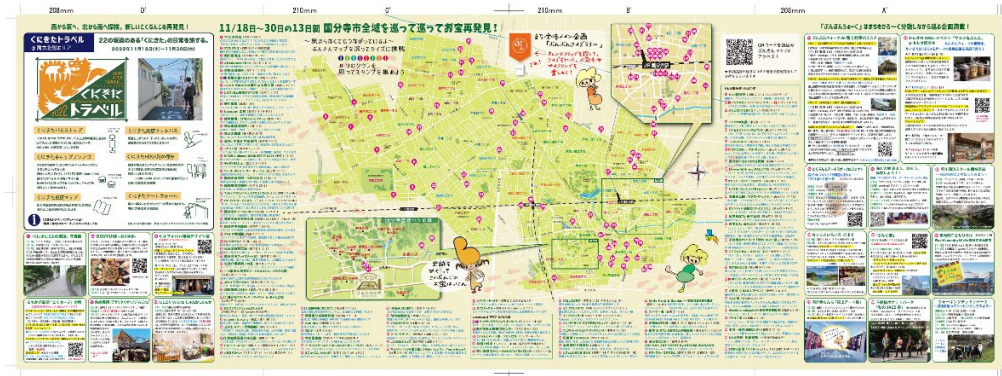
#### 14. ぶんぶんウォーク

【活動団体】こくスマ！（地域ボランティアサークル）、SDGs 学生委員会、  
小木紀親ゼミ（経営学部）等

【開催日程】11月18日(金)～11月30日(水)

【主 催】ぶんぶんウォーク実行委員会

昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により「ぶんぶんウォーク」として開催されていましたが、今年は3年ぶりに「ぶんぶんウォーク」に名称を戻して開催されました。



①こくすま!

- 【開催日程】 11月19日(土)、11月20日(日)
- 【開催場所】 セレオ国分寺9階 インドアガーデン
- 【内容】 ・しおりづくりのワークショップ  
・オリジナルこくぶんじ FAN 缶バッジ販売



②小木紀親ゼミ (経営学部)

- 【参加日程】 11月20日(日)、11月26日(土)
- 【活動場所】 史跡の駅 おたカフェ
- 【内容】 「マイクロプラスチック・ストーリー」 (11月20日)  
「エシカルファッションショー」 (11月26日 場所: おたかの道湧水公園)

小木ゼミの学生がイベントのボランティアスタッフとして参加しました。



## 15. サステなぶんじ 2022

【主催】セレオ国分寺 東京経済大学 SDGs 学生委員会

【開催日程】11月19日(土)、11月20日(日)

【開催場所】セレオ国分寺9階 インドアガーデン

【内容】セレオ国分寺 SDGs イベント「サステなぶんじ」

- ・廃棄されるこくベジ野菜で作った塗り絵ワークショップ
- ・「こくベジ」に関するクイズ式スポットラリー



## 16. こくぶんじさんぽツアー

【活動団体】小田登志子准教授(全学共通教育センター)

こくスマ!有志学生(地域ボランティアサークル)

【開催日程】11月19日(土)

本学小田登志子准教授(国分寺国際協会会長)がこくスマ!有志学生2名とともに、11月19日(土)に国分寺国際協会の日本語教室の学習者およびその家族10名を国分寺市内の名所(武蔵国分寺公園、お鷹の道、殿ヶ谷戸庭園)を散歩するツアーを開催しました。





## 17. 鈴木恒雄特別ゼミ×国分寺マルイコラボイベント

【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ「キニョンチーム」、「こくめしチーム」

【開催日程】11月19日(土)、11月20日(日)

【開催場所】国分寺マルイ1階イベントスペース

国分寺マルイにて『国分寺のOI(おい)しいをお届け!』をテーマに、キニョンチームによる「東経大名物パンプロジェクト」で開発された新商品『もちりチーズチョコパン』と、こくめしチームによる「こくめしの協力店舗で販売されているテイクアウトメニュー」の販売(7店舗の商品)を行いました。



## 18. 青木ゼミ展示会「国分寺LRT化計画」

【活動団体】青木亮ゼミ(経営学部)

【開催日程】11月23日(祝・水)～11月27日(日)

【開催場所】国分寺市立本多公民館

11月23日(祝・水)から11月27日(日)に、本多公民館で青木ゼミの展示会「国分寺LRT化計画」が開催されました。



**ゼミ展示会**  
**国分寺 LRT計画**  
 2022年 11月23日(水)  
 11月27日(日)

**展示内容**  
 昨今注目が集まっているLRT。これまでの電車と何が違うのか。LRTについて理解を深め、国分寺の交通における未来を考えていただければと思います。例年ブルーレールなども展示しているので、ぜひ見に来てください。

**場所** 本多公民館  
 国分寺市本多1丁目7-1

**時間** 23日(水)、24(木)、26(土) 9:45~16:30  
 25日(金)、27(日) 9:45~14:30  
※マスクの着用、アルコール消毒、検温にご協力お願いします。

主催：東京経済大学 青木ゼミナール

## 19. こんなお菓子あったらいいなプロジェクト

【活動団体】小木紀親ゼミ（経営学部）

JAむさしと鈴木栄光堂とのコラボによる、国分寺産ブルーベリーを使用したお菓子「ぶんぶんキャラベリー」を企画開発し、葵祭（本学大学祭）、東経大生協、JAむさし等での発売を行いました。



## 20. みんなのてづくりフェスタ、自主製品販売会

【活動団体】尾崎寛直ゼミ（経済学部）

【開催日程】12月3日（土）～12月4日(日)

【開催場所】nonowa 西国分寺

12月3日(土)、4日(日)に、セレオ国分寺、国分寺障害者施設お仕事ネットワーク、国分寺市、nonowa 西国分寺主催による「みんなのでづくりフェスタ」が開催されました。尾崎ゼミ生が「竹とんぼ・木のマグネットをつくろう！」イベント開催の協力を行いました。nonowa 西国分寺で、「スイーツいずみ」の自主製品販売の協力を行いました。

## 21. 子どもクラフトイベント

【活動団体】 常森祐介ゼミ (現代法学部)

【開催日程】 12月17日(土)

【開催場所】 国分寺市立もとまち児童館

「子どもフェスティバル」の取り組みから、12月17日(土)には、もとまち児童館で「常森ゼミクリスマスクラフトイベント ～スタンドグラスを作ろう～」もゼミ有志が開催しました。

開催目的は、普段家庭でできない工作を、子どもといっしょに行うことでクリスマスの思い出を一緒に作ることです。また、このイベントをきっかけに子育て世帯間の交流や子ども同士の交流の場を提供できたのではないかと考えています。



## 22. CELEO 寄席 (東京経済大学落語研究会)

【活動団体】 落語研究会

【開催日程】 1月7日(土)

【開催場所】 セレオ国分寺9階 特設スペース

2016年度から、セレオ国分寺と本学地域連携センターとのコラボ企画として、落語研究会が敬老の日と新春にセレオ国分寺で寄席を披露しています。1月7日(土)にセレオ国分寺9階特設スペースにて、落語研究会による「セレオ寄席」が開催されました。





### 23. 英語で遊ぼう！（カレイラ松崎 順子教授 他教員3名と本学学生10名）

1月10日(火)に、こくぶんじ市民活動センターで国分寺市内に在住する児童にゲームや折紙などを使った遊びを通して英語を学ぶ活動を行いました。

### 24. こくぶんじ写真コンクール

【活動団体】 小木紀親ゼミ（経営学部）

【開催時期】 11月1日（火）～1月13日（金）

こくぶんじ観光まちづくり協会が主催する「こくぶんじ写真コンクール」の審査に、小木ゼミ「国分寺物語」メンバーが審査員として参加しています。



## 4. 学生の社会貢献活動等

### ①. 学生の地域参加（ボランティア等）まとめ

No.	イベント・行事名	主催	実施日	内容
1	「ぶんじコンシェルジュ」事業	国分寺市 こくぶんじ観光まちづくり協会 東京経済大学 （「こくスマ！」）	4月～3月	こくスマ！が、平日 17 時～19 時に国分寺市案内所等で国分寺の PR、周辺情報の案内等
2	「国分寺物語」	小木親観ゼミ ニッポニアニッポン	4月～3月	ウェブ上で国分寺の魅力を発信 【国分寺周辺地域活動費助成】
3	キニョン東経大店の販売促進	鈴木恒雄特別ゼミ	4月～3月	ウェブアンケートでニーズ調査 新商品の開発協力
4	「こくフェス」	「こくフェス」実行委員会 「こくスマ！」	5/28～5/29	初開催の地域音楽フェス「こくフェス」に企画段階から参加し実施に携わる。本学音楽系サークル等 10 団体とボランティアサークル「Clover」も運営に参加
5	障がい者団体とのコラボ販売実践活動等	尾崎寛直ゼミ「オハナ班」	6/24	葵陵会館前で尾崎寛直ゼミ生による障がい者団体とのコラボスイーツ販売活動。他に重度障がい者へのスポーツを通じての社会参加と健康づくりの支援も実施 【国分寺周辺地域活動費助成】
		尾崎寛直ゼミ「どーむ班」	6/16、11/2	
6	Table For Two	小木親観ゼミ	6/27～7/1 7/12～7/16	生協での TFT ランチー食購入につき 20 円が寄付され、発展途上国の子供たちの給食一食分となる取り組み
7	「こくスマ！オンステージ」	「こくスマ！」	7/16	東経大グリークラブによる国分寺駅北口駅前広場での演奏を企画・運営
8	ホッチ誕生 10 周年記念イベント	「こくスマ！」	8/26～8/28	ホッチ缶バッジ制作ワークショップをセレオ国分寺で実施。売上金は国分寺市社会福祉協議会に寄付
9	「子どもフェスティバル」	常森裕介ゼミ有志	9/3	コロナ禍での子どもたちの交流イベントをゼミ有志が企画し本多公民館で開催 【学生の社会貢献活動に対する助成】
10	葵祭フリーマーケットおよびバザー	「こくスマ！」 常森裕介ゼミ有志	10/29～ 10/30	こくスマ！によるフリーマーケットと常森裕介ゼミ有志によるバザーの収益金は国分寺市社会福祉協議会に寄付
11	立川南フェスタ 2022	鈴木恒雄ゼミ	11/6 11/23	立川南口街ゼミ講座『大学生と作るペーパークラフト体験！』『タチモン』クエストのイベント運営
12	「こくめし」プロジェクト	鈴木恒雄特別ゼミ 国分寺市商工会	11/14～ 12/4	市内飲食店の活性化イベント 今年度のテーマは「丼」で 17 店舗が参加
13	「国分寺お店大賞」	国分寺市商工会 国分寺お店大賞実行委員会	4～11月 (11/9 表彰式)	鈴木恒雄ゼミが協力 投票・表彰式の運営、受賞店 PR 活動等
14	ぶんぶんウォーク 2022	ぶんぶんウォーク 実行委員会	11/18～ 11/30	「こくスマ！」が、しおり作成ワークショップ開催、小木親観ゼミ「エシカルファッションショー」ボランティア参加他



No.	イベント・行事名	主 催	実施日	内 容
15	サステなぶんじ 2022	セレオ国分寺 東京経済大学 SDGs 学生委員会	11/19～ 11/20	2022年に発足した東京経済大学 SDGs 学生委員会がセレオ国分寺と協働で開催。他に SDGs 啓発シール作成等 <b>【学生の社会貢献活動に対する助成】</b>
16	「こくぶんじさんぽツアー」	小田登志子（本学准教授、国分寺市国際協会会長） 「こくスマ！」有志	11/19	国分寺在住の外国籍住民と本学学生の交流企画 <b>【国分寺周辺地域活動費助成】</b>
17	国分寺マルイと鈴木特別ゼミコラボプロジェクト（販売会）	国分寺マルイ 鈴木恒雄特別ゼミ	11/19～ 11/20	鈴木恒雄特別ゼミ「こくめし」参加店の弁当と「東経大名物パン開発プロジェクト」によるキニョン「もっちりチーズチョコパン」を国分寺マルイ 1階で販売
18	青木ゼミ展示会 「国分寺 LRT 化計画」	青木亮ゼミ	11/23～ 11/27	本多公民館で展示 <b>【国分寺周辺地域活動費助成】</b>
19	こんなお菓子あったらいいなプロジェクト 「ぶんぶんキャラベリ」の開発・商品化と学内販売	小木紀親ゼミ	11/30、 12/1、 12/13、 12/14、 1/18	小木ゼミ生による「ぶんぶんキャラベリ」の企画開発・商品化と学内販売を実施 <b>【国分寺周辺地域活動費助成】</b>
20	みんなのてづくりフェスタ 自主製品発表会	セレオ国分寺、国分寺障害者施設お仕事ネットワーク、国分寺市、nonowa 西国分寺	12/3～ 12/4	・尾崎ゼミ生が「竹とんぼ・木のマグネットをつくろう！」イベントの開催協力 ・尾崎ゼミ生が nonowa 西国分寺でのスイーツいずみの自主製品販売の協力
21	子どもクラフトイベント	常森裕介ゼミ有志	12/17	子どもや子育て世代の親たちが交流できる場としてのステンドグラス作りのイベント。もとまち児童館で開催 <b>【学生の社会貢献活動に対する助成】</b>
22	CELEO 寄席	地域連携センター セレオ国分寺 落語研究会	1/7	東京経済大学落語研究会
23	英語で遊ぼう！	カレイラ松崎順子 他本学教員3名と本学学生10名	1/10	子どもたちがボードゲームなどの遊びを通じて英語を学ぶ交流イベント。こくぶんじ市民活動センターで開催 <b>【国分寺周辺地域活動費助成】</b>
24	こくぶんじ写真コンクール	こくぶんじ観光まちづくり協会	11/1～1/13	小木紀親ゼミ「国分寺物語」が審査員として参加

**東京経済大学 地域連携センター 2022 年度年次報告書**  
**2023 年 4 月 1 日 発行**

**東京都国分寺市南町 1-7-34**

**Tel: 042-328-7950**

**Fax: 042-328-7949**

**Mail: [crc@s.tku.ac.jp](mailto:crc@s.tku.ac.jp)**

**URL: <https://www.tku.ac.jp/renkei/>**

**Twitter:  [@crc\\_tku](https://twitter.com/crc_tku)**